新京日日新聞
夕刊　八月二十二日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三二二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

蔣介石、汪精衛兩氏 半歳振りに重要會見

蔣氏の誠意を容れ再考を約し 結局辭任を飜意せん

【南京廿一日發國通】行政院長汪精衛氏は二十一日午前八時軍官學校の官邸に蔣介石氏を訪問、重要會見を遂げた、蔣介石氏は去る二月來剿匪事業の第一戰にあり、汪精衛氏は獨り南京に留り山積する內治外交上の難局打解に盡瘁して來たが國民政府を擔ふ兩巨頭は正に半歳振りで此に隔意無き意見の交換を遂げた、汪氏は蔣氏の配慮を深謝すると共に辭職の已むを得ざる所以を重ねて具申したるに對し蔣介石氏は更に熱誠を傾けて翻意を要請したと解される、會見の結果は窺知出來ぬが恐らく汪氏が蔣氏の誠意を容れ好意的再考を約した模樣である

汪精衛氏の留任は日支關係に好影響

外務省方面の見解

【東京國通】外務省方面では汪精衛氏の留任に依り從來通りの對日方針が繼續され、その方針は一層强硬に支持される結果となる故、日支關係に好影響あるものと見て汪氏の留任は日支兩國の爲め慶祝すべきものと爲して居る

蓮沼中將歸國

赫々たる武勳を殘して內地へ榮轉の蓮沼中將は二十二日午前七時官民多數見送裡に赴任の途に就いた

板垣副長東上

關東軍參謀副長板垣少將は師團長會議に列席のため本廿二日午前四時飛行機で一路東上

松村少佐離京

陸軍省新聞班に榮轉の關東軍新聞班松村少佐は廿二日午前七時日滿官民多數見送裡に任地に向け出發した

中央政治會議

汪氏の極力慰留

【南京廿一日發國通】政界混沌の中に中央政治會議は廿一日午前八時から中央黨部に於て開催され、久し振りに蔣介石氏も出席し多數要人の顔も集つたが問題の中心人物汪精衛氏は陵園の自邸に引籠つたまゝ出席せず、汪精衛氏の辭表提出問題及最近の紛々たる政情に就て討議したが、結局全體の空氣は全力を以て汪精衛氏慰留に意見一致し午前十時過ぎ散會した

蔣駐日大使 廿五日發歸任

【南京廿一日發國通】駐日支那大使蔣作賓氏は愈々廿五日上海のエンプレス・ロシア號で東京へ歸任する事となつた

上海不敬事件

先づ地方的に解決を圖る 大使館の解決方針

【上海廿一日發國通】チャイナ・ウキークリー・レヴユウ誌の不敬記事事件に就ては、我が大使館當局は事件の性質が頗る重大なるに鑑み俄然緊張し直ちに本事件の眞相調査を開始すると同時に事件を地方的に取扱ひ之が善後策を研究した上その對策を講じ、若し地方的に解決し能はざる形勢に立至つた場合には外交交渉に移して斯る不敬記事事件の惹起を根絶すべき方針をとる事になつた

發行者は蔣氏の信任厚き パウエル氏

【上海廿一日發國通】排日英字雜誌として有名な、チャイナ・ウキークリー・レヴユウ誌の發行兼編輯者は米人ゼー・ビー・パウエル氏で、自ら極東通を以て任じてゐる人物であるが、同氏は蔣介石氏の信任頗る厚く支那內政にも外人顧問の如き位置にあると言はれて居る

荒木大將、陸相訪問

三時間餘に亙り重要會談 兩者意見完全に合致

【東京國通】荒木大將は廿一日午後三時半陸相官邸に林陸相を訪問、肅軍問題その他部內の重要問題に關し三時間餘に亙り隔意なき懇談を遂げた、會談後林陸相は橋本次官と重要協議を爲した後荒木大將との會談に關し左の如く語つた

荒木君とは部內の事で相互に忌憚無く意見を交換した懇談は個人的で師團長會議の訓示等に影響は無いが今後の方針樹立に參考となつた、部內の肅正は荒木君も余も意見一致し軍事參議官の意見も同じ樣だ、二、三日中に非公式會合があるから其席上でまた本問題に關し意見交換をなす筈である

荒木大將談

先月末來逢うといつてゐたが永田事件等で延びて居たのだ、會談內容は誤解を招くから話せない、今日の會談でも意見衝突など絶体にない、會見の結果具体的に何事か實現する樣な事はない

林陸相、荒木大將の會談內容は仄聞する所によると大体次の如きものであらう、先づ林陸相は

一、永田事件の其後の經過と當面の措置
一、其後の部內狀勢
一、臨時軍司令官師團長會議の訓示內容

等を話したに對し荒木大將よりは

一、肅軍に反する行動を爲した者の處置の嚴重なるべきは當然であるが部下を善導しかゝる行動を未然に防止することがより一層必要である
一、陸軍大學、士官學校等の教育には一層精神教育の徹底に努力を要す

等の話があつた模樣である

松岡滿鐵總裁

三十日あじあで來京

松岡新滿鐵總裁は新任挨拶のため來る三十日あじあで來京、三十一日は關東軍司令部、大使館を始め日滿各機關首腦部を訪問し同夜ヤマトホテルに官民有志を招待して披露宴を張るはず

師團長會議に先立ち 軍事參議官會議

陸相の訓示內容を聽取

【東京國通】永田事件の善後措置及び部內の統制强化、軍紀の確立に邁進する陸軍首腦部は愈々來る廿六日の軍司令官、師團長會議で肅軍に關する重大訓示を行ふ爲に林陸相は明二十三日午後臨時軍事參議官會議を開催して軍司令官師團長會議に於て陸相より訓示すべき內容並に指示要綱を內示し諒解を求めることとなつた、而して二十三日の會議には渡邊教育總監、杉山參謀次長、眞崎、阿部、荒木、川島の各軍事參議官出席の上で各參議官よりも肅軍に關する重要意見の開陳あるべく當日の會議は非常に注目されてゐる

制裁規定の援用 主張に落付くか

廿二日の英閣議豫測

【ロンドン廿日發國通】確聞するにホーア外相並にイーデン無任所相は從來の生溫い會談政策に見切りをつけ聯盟の權威と英國政府の權益とを擁護する爲には是非とも聯盟規約第十六條の制裁規定を援用せねばならぬとの結論に到達廿二日の閣議に於ては次の强硬策を提示する意向と解される

一、イタリー軍が愈々エチオピア國を侵略する場合は直ちに聯盟規約第十六條に該當する隨つて聯盟理事會は當然イタリー政府に對し經濟封鎖を適用聯盟國はイタリー政府と一切の通商上、金融上の關係を斷絶、商品現金乃至クレヂットを供與することを差控へねばならぬ
一、英國政府は來る可き理事會に於て右制裁規定の適用を提唱、出來得る限り集團的制裁策を講ぜねばならぬ

が、若し聯盟理事會が右制裁策に同意しない場合には獨自の立場に立つてエチオピア國に關する權益を擁護せねばならぬ

制裁規定の適用に就ては閣僚の間にも多少の異論があるので議論は紛糾を免れぬと觀られるが既に外務省當局に於ては英佛兩國政府が聯盟の原則維持に協力する旨非公式ながら公約した事實を確認聯盟の崩壞を懸念する歐洲の各小國並に南米各國政府が制裁規定の援用を支持すると觀てあくまで制裁規定の援用を主張する決意とみられ、閣議は極度の緊張裡に續行二十二日深更に及ぶものと豫想される

梅津中將赴任

【天津廿一日發國通】河北明朗政治への第一段階に多大の功績を殘した、梅津支那駐屯軍司令官は愈々廿一日午後一時半日本租界碼頭發汽艇で日支要人多數の見送りを受け第二師團長への赴任の途に就いた、塘沽よりは長江丸で午後六時出帆する筈

國際電話好成績

佛領印度支那とも通話開始交渉成る

【東京國通】遞信省で目下試驗中のフランス、シャム、支那三國との國際電話は何れも好成績で十月頃開始の豫定であるが、支那との通話には萬全を期す可く工務局から荒川無線課長が廿一日神戶發上海に向つたが右結果により九月中には開通せしむる意氣込みである、更に佛領印度支那とも通話開始の交渉纏まり廿一日から一週三回宛サイゴンとテストを行ふこととなつた

北鮮鐵道監理局異動

【大連國通】北鮮鐵道監理局の異動は廿一日附左の如く發表された

任技師 古賀亮一
命北鮮鐵道監理局工務課長
北鮮鐵道監理局保線係技術員 灝川義輔
命保線係主任

殘留イタリー人祖國へ歸る

【アヂスアベバ廿日發國通】アヂスアベバ殘留のイタリー人四十八名はイタリー公使館の警告に基き廿日家族同伴アヂスアベバを退去歸國の途に就いた

岸本檢事來京

東京地方裁判所岸本檢事は治外法權の撤廢を前にして滿洲國司法制度視察のため二十三日來京、新京、吉林、奉天、ハルビン方面の視察を行ふはず

長岡廳長吉林へ

長岡總務廳長は松木秘書處長らを從へ二十二日午前九時五十四分新京發列車で吉林方面の視察に赴いた、二十四日歸任の豫定である

その日く

□ 汪精衛辭意を飜した模樣、現時汪を失ふて局面打解は先づ困難

□ このところ、蔣介石もどうやら自己を知り日支提携に本氣でかゝつたやう

□ 東邊道水害救濟に各團体起つ水害とあらば止むを得まいが救濟も度が過ぎては…

□ 夏枯れを利用して、勝手な營業振り、度が過ぎて賭博開帳一流の大料亭が

□ 中等野球、松山商業幾久しき苦闘酬ひられて勝つ、この熱とねばりがなくては

人事往來

▲竹內三郎氏（三井物產社員）二十一日午後來京新京ホテルへ
▲大井清一氏（京大教授）同
▲廣川晩越氏（同）同
▲松村正員氏（陸軍少將）同
▲鬼頭三良氏（同副官）同
▲今井英一氏（上海銀行員）同
▲前田兵三氏（ウテナ本舗員）同
▲宮崎連任氏（警務廳）二十一日來京國都ホテル投宿
▲小見門印七氏（同）同
▲佐々木彌太郎氏（福昌公司）同
▲小松久雄氏（原組請負）同午前來京同
▲山崎茂太郎氏（間島組請負業）同午後來京同
▲儀我誠也氏（步兵大佐）二十一日午前發仙台へ
▲石川司與氏（新聞記者）同午後發哈市へ
▲染谷保藏氏（盛京時報社長本社代表）二十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲榊谷秀雄氏（安東總領事）二十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲蓮沼蕃氏（陸軍中將）二十二日午前來京同發內地へ
▲長岡隆一郎氏（總務廳長）同吉林へ
▲山崎義政氏（東拓ハルビン出張所長）二十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲神守源一郎氏（滿鐵社員）同
▲小原英男氏（東京製紙會社員）同
▲須田竹三郎氏（同）同
▲荒木光太郎氏（東大教授）同
▲草間偉氏（同）二十二日午前發ハルビンへ
▲樋口英二氏（藥劑師）二十一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲吉田清龍氏（三井物產）同
▲樋口彥武氏（鐵路局）同
▲嬉野芳郎氏（東京精陶商會）同
▲松本正造氏（同）同
▲笠井軍醫監（關東軍々醫部長）二十二日午後二時着任

光りの彼方に

作者の言葉　大林梅子

人間は皆、たつた一つのものを獲やうとするために、あらゆる者が生活に爭ふことのあるのとおなじに、戀をしてゐる時の人間もそれだと思ひます。意外なところに敵があつたり、競爭者があらはれてきたりして、そして、そこから烈しい憎惡や、嫉妬や、爭ひが起り、煩悶、苦惱焦燥がうまれてまゐります。わたしは、この小說でさうした愛慾の葛藤を、つたないながらも書いてみるつもりですが、多少とも、それが描き得たとしたらそれはわたしの本望です。

一 謎の手紙 (一)

志村は、食事をすませてから新調したばかりの背廣服に着かえて、直ぐ、下宿を出て行かうとしたのです。

昨夜は、おそくまでベビイ・ゴルフをやつてゐたので、今朝は、いつになく朝寢をしてしまつた。大阪にゐたときも、會社へつとめるやうになつてからも缺勤はしても遲刻はしないことにきめてゐたのです。

靴の紐を締ぶのもゝどかしさうに、玄關を飛出さうとしたときです。

『志村さん、お手紙ですよ』

と、マダムが、妙に笑ひ聲を見せながら、桃色の小さな封筒を差出しました。志村が受取つて見ると、それは、全然見なれない文字です。

裏をかへして見ると、本多香苗と書いてある。これは、聞いたこともない女の名前でした。

夏の朝の、さわやかな街を、彼は、ひよく歩きながら、思ひがけない女からの手紙に驚いて、それほど驚いてもゐないやうです。

志村は、大學時代――一昨年までは、水泳部選手のトツプを切つてゐたのですが、運動雜誌の記事を用ひると、白鷲選手と謳はれるほどに、スマートな容姿を持つてゐました。オリンピツク前の練習などには、プールにファンが群てゐてサインを求めるが、さうしたことのあつた次の日などは、かならずかうした風の手紙が、机の上に乘つてゐたのです。

しかし、彼は、飽くまで男性的な男であるためか、女のはうからしかけてくる戀などは、それを嬉しいことには思ひながら享け容れる氣にはなれなかつたのです。

しかし、志村は、叮嚀に封を切つて、ピンク色のレタア・ペエパアを取出すと、歩きながら達筆なペンの跡をたどつてゐたのです。

東邊道水害救濟に 各機關聯合起つ

一般から義捐金を募る 同時に大々的政治工作

東邊道一帶を中心とする今次の水禍は陰慘極まるもので殊に秋作を全滅的に洪水にさらはれた農村地方は飢餓に襲はれてゐるといふ慘狀で、これが急速なる救濟が要望されてゐるが滿洲國政府では民政部社會科を中心として國務院情報處、滿洲國協和會、滿洲國社會事業團體聯合會等と協力して近く義捐金を一般から募集し水害救濟の第一歩に乘り出すことゝなつた、救濟の具體的方法は二十二日又は二十三日中に關係者が集合し協議決定することゝなつてゐるが現地における直接救濟には各地に組織を有する協和會並に社會事業團體聯合會が當る筈であるが、これを機會に滿洲國政府では從來政治工作の未踏地として放置されてゐた暗黑東邊道の明朗化を期し大々的政治工作を行ふことゝなつて居り成果は期待されてゐる

なほ十四日人質として拉致された劉憲文（二二）劉柱子（二五）の兩名は無事討伐隊に救出され二十一日歸宅二十二日父親劉化仁に伴はれ首都警察廳を訪れ親子とも涙を流して感謝の意を表した

地方部關係から 入江氏が起つ

病院でも極力支持

かねて地委戰に出馬を傳へられてゐた滿鐵新京醫院庶務長入江理氏は塚本院長を始め院內外の慫慂によりいよ〳〵最後の決意を固め來る地方委員選擧に斷然打つて出ることを表明するに至つた氏は小樽高商出身、滿鐵在社十五ヶ年に及び地方行政にも造詣深く殊に國都新京に於ける衞生方面の重要性に鑑みても吾等の代表として蓋し最適任者といはれ、新京醫院を根據として專ら滿鐵地方部關係方面に呼びかけることゝなるであらう

討匪を終へ

首都警察隊員歸る

新京近郊大房身部落を襲つた匪賊に對し首都警察廳よりは直ちに山崎警佐、古賀巡官の指揮する討伐隊出動し滿洲國軍及び管下各署員自衞團等と連擊をとり連日討匪をつづけてゐたがさすがの匪賊も遂に抗しかね四分五裂長春縣外に逃走し討伐隊は豫期以上の好果を收めて二十二日午前七時無事歸廳したが討匪の狀況につき山崎警佐、古賀巡官は交々語る

事件以來我々は連日泥濘に惱まされながら繁茂せる高粱畑を强行軍、遂に匪團を長春縣外に四散せしめた、匪團の死者は僅かに二名であつたが賊は我々の手榴彈輕機等の利器に驚いたのと一方大屯、双城、小合隆各署管內の自衞團が各要所要所を固め水も洩さぬ統制の下に敏捷なる活躍をつづけたため到底管內では事を起す機會なくつひに四分五裂潰走したもので先づ討匪は成功といつてよいと思ふ

勇躍狹小準備に

新京 奉天

各鐵路局から京濱線ゲージ變更作業に應援線路工夫六百名は廿二日午前八時からヤマトホテル前林間に集合、鐵路總局西川工務課長の訓辭をうけ九時四十分發貨物臨時列車十三輛に乘り込み歡呼の聲に送られ出征氣分で沿線に配置された、けさの分は第九班から第十五班まで（うち第十一班なし）で老沙溝以南に配置され今夜から露營生活で三十日の狹小作業の準備をなす

樓主藝妓、板場一座の 大賭博檢擧さる

場錢驚くなかれ四千余圓 料亭一つ家の遊び

抱藝妓の虐待から內部の惡事が露見し延ひては市內一流料亭の板場、カフエのマスター等の大賭博が

暴露

し一網打盡に檢擧された近來の捕物陣—市內ダイヤ街料亭一ッ家こと龜井アイは夏枯れ期で營業の不振を補ふため無屆藝妓を働かせ或は藝妓を無屆外泊させてるなど不法行爲を敢てなしつゝありとの情報に基き新京署では關係藝妓を本署に召致し嚴重取調べの結果いづれも强制的に不法を敢へてなさしめたること判明せるのみならず端なくも一ッ家を舞臺に三千餘圓の大賭博を開帳したことも暴露した、即ち本年四月十六日午後零時頃一つ家に於て市內板場の總會の後同家三階十五室に於て一つ家主人石井健治初めカフェー主人、板場等七人藝妓一つ家藝妓呂之助等が車座となり「カブ」と稱する賭博開帳翌日午前二時頃までに四千數百圓の大勝負をなしたる事實あり確證を握つた新京署は二十日夜から二十二日午前までに關係者を

全部

檢擧嚴重なる取調べを行つてゐるが賭場を開帳した張本人一つ家主石井健治は事の發覺を知つてか數日前內地に遁れてゐるが歸京次第檢擧されるものと見られてゐる、各檢擧者は取調べ一段落と共にそれ〴〵處分されるが一つ家は取調べの如何によつては斷乎營業停止を命ずる模樣である

葉峰線旅客運賃

鐵道建設局の新線建設工事五線の中葉峰線葉柏壽—赤峰間（百四十七粁一）は九月一日より假營業を開始するが運賃は二等六圓七十錢、三等四圓四十五錢である

高齡者を招待 長春座の美擧

擧つて觀覽を希望

長春座主湯淺長四郎氏は高齡者への社會奉仕として、六十五歳以上の人々を招待無料觀覽せしめることゝし、敬老招待券を發行、各區長を經て贈呈することとなつたが期間は廿日から廿三日まで、なほ廿二、三兩日の上映々畫は裏街の乾杯、第二新撰組、其夜の眞心などで、招待券は各區長の手許にあるから至急受取りのうへ、擧つて觀覽ありたいとのことである

世界自轉車一周の 獨逸新聞記者

昨朝來京滿洲國發展を賞讚

獨逸伯林生れルドルフ・セルニイ（三六）、ニューゼリッチヤーゼイトン紙外十新聞記者『カールホフマン』（三四）獨、墺瑞、各新聞通信員』の兩青年は自轉車にて世界漫遊の爲昨年九月二日伯林を出發し先づ佛國、瑞西、伊太利、ユーゴースラビア、ブルガリア、イラン、アフガン、印度、シヤム、香港を經て大津着滿洲には匪賊がゐて自轉車は危險だとてサイドカーを橫濱に送り十二日大連に上陸汽車にて沿線各地を見學して二十一日午前七時三十五分着列車にて來京同九時二十分發京濱線列車にて赴哈二、三日滯在再び來京數日間市中を見物し安東を經て朝鮮經由日本に渡りフイリッピンより北米南米各地を順遊約五ヶ年後に伯林に歸る豫定であると、眞赤に日燒けした兩青年は滿洲國の異狀の發展振りに口を揃へて驚嘆の聲を放つてゐた

掏摸常習犯

原籍吉林省長春縣生れ住所不定無職沙明倫（二八）は新京署に於て謙てより掏摸容疑者として搜査中のところ二十一日午後六時三十分頃城內二道街路上にて發見取調べると黑皮製大型蟇口四個所持してゐたので本署に連行嚴重取調べの結果犯行の一切を自白したが沙は本年五月以來新京驛から范家屯までの乘車切符を求め列車にて現金專門に掏摸を働き件數三十餘件被害高千數百圓に上つてゐる

ブロンソンレー氏來京

滿洲國外交顧問として建國以來滿洲國の對外認識につとめて來たブロンソンレー氏は二十夜來京、二十一日は張總理と會談、二十二日午前十一時南大使と會見して滿洲國の外交關係について懇談を遂げた同氏は上海の遼東時報主筆として鉛筆を振ひ常に滿洲國の立場を宣揚して來た人で今回の來京を機に滿洲國外交顧問として新京又は大連に常駐する筈である

自轉車の盜難 一日二件平均

各自注意が肝要

新京署、領警署の夏季警戒にて最近市內の窃盜事件は著しく減少したが一般の不注意による自轉車の掻拂ひは毎日二件を下らず自轉車泥の大部分は支那人で巧妙なる手段で賣捌くので容易に判明せず當局はこれが犯人逮捕に手を燒いてゐる、此の際一般自轉車の所有者は嚴重施錠して置くやう希望してゐる

日米佛匈競技會 日本代表活躍

【ブダペスト二十日發國通】第六回國際學生競技大會を終つた日本陸上選手は二十日ブダペスト郊外競技場に於ける日、米、佛、匈四ヶ國對抗競技會に出場、二十日は八百米、棒高飛、四百米、百米、走巾飛、二百米障碍、走高飛、圓盤投、二百米の九種目競技を行つたが、右の中日本選手は走高飛、走巾飛に於て朝隈、田島各々優勝、棒高飛、百米低障害には大江、鈴木、村上が夫々二着となつた

地方事務所 勝つ

對記者團野球

17—14

新京地方事務所社會係對出入記者クラブの懇親野球試合は二十一日午後三時から地方事務所橫球場で行はれた、記者團の奮闘空しく十七對十四のスコアーで社會係の優勝、終つて六時から野村主事自宅の花園で懇親の宴が張られ八時解散した

東京大學リーグを 伯林大會招聘

—日米公開試合實現せん—

【東京國通】伯林のオリンピック大會に於て行はれる野球のエキジビションに米國は已に出場を受諾し、第二の野球國たる日本にも出場勸誘の正式招待狀が到着したので体協では近く開催の理事會に右問題を諮る筈であるが東京大學野球聯盟は經濟的にも餘裕あり、オリンピック大會は暑休中に開催される筈であるから同リーグからの出場は結局實現するものと期待されてゐる

相撲試合

全撫順を迎え

新京体育聯盟相撲部では二十五日全撫順を迎へ神社境內で對抗試合を擧行するので新京軍は是非とも快勝すべく連日猛練習を行つてゐる

荒川東大教授 今夜講演

正七時半から

滿鐵夏季大學第二日、東大教授荒木光太郎氏の講演會は今二十二日午後正七時三十分から商業學校講堂で開催されるが、演題は「世界經濟より見た通貨問題（銀問題を含む）」で一般特に經濟界方面の人々に取つてぜひ傾聽を要するものであらう入場無料

新銳乙級巡洋艦 最上、三隅 近く竣工

【東京國通】ロンドン條約の兵力不足を補ふため起工せる八千五百噸乙級巡洋艦四隻中最上、三隅の兩艦は近く竣工九月一日より右二艦を以て第七戰隊を編成し聯合艦隊第一艦隊に所屬せしむることゝなつた、兩艦とも六吋砲十五門を備へ攻防力とも甲級巡洋艦に匹敵する優秀艦で第七戰隊の司令官には軍令部出仕島田中將が內定してゐる、尙ほ兩艦は戰隊編成後大演習に參加する筈

承認記念の 懸賞標語

滿人當選者

承認三周年に當り國務院情報處では承認三周年の意義を徹底させ國民の自覺を促し日滿不可分關係を强調する標語を募集中であつたが滿人の應募者三百三十五名、應募標語二千五百中より嚴選の結果左の如く當選者を決定した

一等 努力採取友邦的長處 總是九一五的要義 奉天鐵路學院 張拱辰

二等 承認三載三千萬民衆 同慶三生 奉天市政公署行政處地方科調査股 劉文博

二等 三年的建設證實着承認的偉功 奉天小南門裏鄒親王府胡同十五號 李雅森

二等 王道蕩々日滿同光 吉林大東門外德生藥局 育忠義

三等以下略す

街の日記

新京防護團 警備司令部と 懇談會

新京聯合防護團幹部で警備司令部關係者の懇談會は二十四日午後一時半からヤマトホテルで開催するが、當日は警備司令部新任者との初顔合せを兼ねて、今後の防護團方針その他につき指示を受け互に忌憚なく意見を交換しやうといふにある

川越巡査夫人 の映畫

女性の身で靖國神社に祀られた故川越巡査夫人の死は實に壯烈を極め第一線女性の龜鑑と言はれてゐるが關東局では當時の狀況を映畫化しこれを各地に公開する事となつてゐたが此程完成して廿二日午前十時半から帝都キネマで試寫會を催すことゝなつた

寄附

元朝鮮銀行支店長杉之原孝善氏は今回內地引あげに際し室町小學校父兄會へ金五十圓を寄附した

あす（二十三日）

△滿鐵夏季大學第三日 早大教授西村眞次博士の講演會は廿三日午後正七時三十分から商業學校講堂、演題は日本民族性と民族理想で入場無料

△全滿幇間珍藝大會 二十三四兩日夜記念公會堂

けふの銀相場

國幣對金票 [illegible]
鈔票對金票 [illegible]
國幣對鈔票 [illegible]
現大洋對鈔票 —

酒の寮不幸

市內祝町酒の寮事相川福市氏次女幸江さんは二十二日午前十時半死去享年二十歳因に葬儀は二十三日午後五時途中葬列を廢し曙町日蓮宗經王寺で營まれる

今晩の主なる放送プロ

▲後五・〇〇子供の時間（新京）連續ラヂオ童話劇「家なき兒」（第三回）レミー幸福の卷 ▲七・〇〇新京童話劇團白鳥座 ▲七・二〇河東節（東京）▲七・〇〇漫談講談のネタ（東京）悟道軒圓玉 ▲七・四〇連續ラヂオドラマ（東京）己が罪

天氣と氣溫

明日の天氣 北寄の風晴曇雨氣味
日の出 午前四時五十一分
日の入 午後六時三十二分
月の出 午後十一時四十八分
月の入 午後三時二分
けふの氣溫 最高 二十六度九 最低 十八度七

誰が殺したか

(禁上映上演)

國枝史郎氏外二

龍造寺 瞻 畵

四六　第二の殺人　一六

楢木屋の藤五郎は稲村崎の峰山の別邸へ何のために人目を避けるやうにして訪ねて來た。

出入りの楢木屋のことであるから別に何の紹いやもちよつとも不審をもたずに邸へ通るがまゝに任した。

峰山の別邸家では富枝子が怪死を遂げてから一家全部本邸へ引揚げてしまつたので、別邸はまだ八月の末だといふのに、森閑として静まり返つてゐた。

今日は午前中に房枝子がヒヨッコリとやつて來て海水浴にもゆかず唯一人誰かをまつてゐるやうであつた。

邸に藤五郎の姿が現はれると離れのソファにもたれてゐた房枝子は藤五郎をそつと手招ぎした。

藤五郎は嫌に注意の目を投て房枝子の側へ近寄ると腹掛けのドンブリへ手をつゝこんで小さな封筒の折たゝんだのを出して房枝子へ渡した。

『有難う』

房枝子はニッコリしてうけとつた。

藤五郎はそれから鋏を持出して樹葉の繁みにパチンパチンと鋏を入れ始めた。

房枝子は受取つた封筒を大事さうに持つて一室に入ると氣壯の暑さを何のためか障子をしめ切つてその封筒を開き始めた。

そして中からヒラリと落ちた一葉の紙片を取り上げて、懐し氣にそのペンの跡を見つめた時には、うら毛に露のやうな、美しい涙を見せた。

紙片の文面はこうであつた。

「私はこの最後の手紙を私の信頼する藤五郎に頼んで置きます。私が自殺しなければ不可なかつたかその事を房枝子さん貴女にだけは打明けるのがほんたうかとも思ひますけれど又私の一つの心はそれを極力反對します。私にとつて自分自身にかへても愛する妹の貴女に私の自殺を隠さなければならないことを此の上もなく悲しいことに思ひます。

貴女は私よりは無邪氣であり、それだけに濁りのない美しい心をもつてゐらつしやいます。それなのにお兄様が家出をなすつてから、私にも貴女にも淋しい影が投じられました。そして貴女は世の常の人の子の歩んだ道を辿つて咲山さんと愛し合ふ仲になられたことはむしろ羨ながら喜んで居りました。さうです今でも喜んでゐます。そし愛と喜びと悲しみとを合せいだきながら貴女から離れて行きます。

何故私が、喜びと悲しみとを併せて抱きしめねばならなくなりましたか、それはどうしても、どんなに勇氣を出しても貴女に言へることではありません私の死は一切の閲歴を葬らうとする目的と貴女に對する限りない愛に他ならないのです。お判りになつて下すつて、房枝子さん。

よりよく貴女が美しく、より貴女が豐に充ち足りますよう、これだけで何もかも私の自殺の原因が盡されて居ります。これ以上貴女にいふことはありません

唯、希はくば、妹の聰明な理解に依つて姉の死を意義あらしめて下さいますよう、この世にない後までも私を満足さして下さいますよう、くれぐれもお願ひいたします……」

富枝子の遺書はこれで終つてゐた。恰度その時、別邸の玄關へ古川刑事が姿を現はした。

(この篇今野賢三作)

○……

新映畫紹介

盲目の飛行士(パラマウント社)

—WING IN THE DARK—

監督 ジエームス・フラッド・原作 ネル・シップマン、フイリップ・D・ハーン、脚色 ジャック・ヤークランド、フランク・パースト、撮影 ウイリアム・C・メラー、主演 マーナ・ロイ、ケイリー・グラント

(梗概)―ケン・ゴードンは紐育―巴里無着陸飛行を計畫中、過つて焔、を顔に浴びて失明した、同情した女流飛行家シーラー・メインスはマネージャーのニックやケンの助手マックと共に色々と面倒をみてやつたけれど、ケンは盲目のひがみから他人の同情を受ける事を嫌ひ、山中に引込んで盲目でも飛行機が操縦出來ることを證明しやうと研究に沒頭した、そしてその研究費用を原稿料によつて稼がうとしたが、原稿は賣れなかつた、氣の毒に思つたシーラーは冒險廣告飛行で稼いだ金を原稿が賣れたと僞つてケンに與へた、然しケンの研究が中ば完成に近づいた時、金を拂はぬために借りてゐた飛行機は會社に持つて行かれて了つた、ケンは初めて已の不甲斐なさを知ると共に、シーラーの蔭ながらの助力を知り自分を恥ぢてシーラーに對する愛すら諦めやうとした

ケンにとつて今一番大切なものは研究費である、一日も早く盲目操縦法を完成させることである、折しも石油會社がモスコー紐育間無着陸飛行に二萬五千弗の賞金を出すと發表した、シーラーはケンの反對を押切つて之に應じた、ニュースは刻々の飛行經過を順調に報道してゐたが、九分通り完成したシーラーの飛行が最後の着陸場に近づいた時、濃霧のため飛行場を發見し得ず危機に瀕してゐることを知らした、居たゝまらなくなつたケンは飛行場に馳けつけ、研究しつゝあつた彼の盲目操縦法でシーラーの飛行機を巧みに誘導して着陸した、が、着陸したケンの飛行機は突如機首を空中に向けた、ケンは盲目のはかなさを知つて自殺を計つたのである、シーラーの飛行機が直ちにケンの飛行機を追つたが……。(二十四日より帝都キネマ上映)―スチールはその一場面―

天勝一行　來月下旬來京

我が國魔奇術界の第一人者として美名を謳はれてゐる天勝一行はいよいよ初秋の滿洲行脚に乘り出すこととなりこの程電報を以て新京における日取の決定を依頼して來たが一行はクキーン天勝のお得意披露のほかに裸形の亂舞に新京のファンを悩殺せんと美人レヴュウ團を帶同する模様である、新京における公演は九月二十、二十一、二の三日間記念公會堂において華々しく開演することになつた

「花咲く樹」大會　廿二日より帝キネ上映

小島政二郎の原作になる朝日新聞連載小説の映畫化、村田實が青島順一郎と組んでものしたヒットである、純情な古典的な美の中に生きる女性なみ子と、近代感覺に生きる理智の女性エマ子、この相反する性格をもつ二人の女に配して剛健哲人の柴、慓悍情熱の内田あり、果つる所なき運命の軌條にのつて一組々々の描き出す明暗萬化の近代世相に興味深き闘心を惹くものがある、主演者は小杉勇、島耕二、志賀暁子、市川春代等絶好の適役が並べられてある

長春座番組

長春座二十二日よりのプロは「その夜の眞心」を中心に下加茂サウンド版、笠井輝二作品、大内弘、光川京子主演、「第二新撰組」と、第一映畫發聲、鈴木重吉監督作品「裏町の乾杯」の三本立、「裏町の乾杯」は久方振りの鈴木傳明もの月田一郎、歌川絹枝等懐しい顔振れが並んで明朗な力強き友情を描いた快篇であり「第二新撰組」もまた一方の風格を持つ好篇、新進笠井輝二と大内弘の取組に興味のもてる作品である

映畫と演藝

雜音

この一ケ月ばかりの間に新京キネマの番組が際立つてよくなつて來た、少くとも他の二館と歩調を同一にした宣傳方法を獲得してきた何んでも元新京映畫鑑賞會にゐた西田といふ人が入つてからだといふ▲事實この半年ばかりの間といふものこの館の沈滯したくつつきの悪い(これは今でもそうだが)雰圍氣は吾々この方面の仕事をしてゐる者にすら闘心を持たせない程不健康な頑迷さで反撥を試みてゐたものである▲興行は儲けなければならないものではある、然しながらファンの闘心から遊離した興行は成り立たない、宣傳をしなくても客は來るなどと見せる方が威張つてゐた時代は過ぎたのである、如何に顧客を吸集し優遇するかが大事なのである、興行者自身のそうした態度を萬事に被瀝してかゝらねばならぬ▲そんな意味で新京キネマ最近の興行に見受ける轉換の兆は喜ぶべき現象で西田氏の手腕に聊かの期待を持たせるものがある

今日の銀幕街

△長春座―ワーナー・バクスター、マーナ・ロイの「その夜の眞心」、大内弘、光川京子の「第二新撰組」、中野英治、鈴木傳明の「裏町の乾杯」

△帝都キネマ―市川春代、島耕二、志賀暁子、中野英治の「花咲く樹」大會

△新京キネマ―ジェッシイ・マシウズの「永遠の緑」、杉狂兒、星玲子の「のぞかれた花嫁」、小林重四郎の「渡り鳥信州路」

皆様の醤油味噌は 忠

金曜 辛未 先勝 閉 亢宿　八月二十三日 舊七月廿五日

●一白の人　家内に所白から ぬ事態を生じ方策に苦しむ 辰と庚と戌が吉

●二黒の人　何事に依らず素直に處理すれば後の喜あり 午と辛と丑が吉

●三碧の人　足を棒にして奔り廻れど徒勞に歸する凶日 乙と巳と壬が吉

●四緑の人　後ずさりのみして何事も埒の開かぬ不安日 甲と辰と丙が吉

●五黄の人　衆を指揮して陣頭に立つも態を失ふなかれ 丙と午と辛が吉

●六白の人　大事も成り目的も遂げ一家喜びに滿つる日 庚と壬と丑が吉

●七赤の人　人の爲に口添して後日に迷惑を殘す日注意 丁と庚と丑が吉

●八白の人　根氣を旨とし徐々に劃策を實行に移すべし 辛と壬と癸が吉

●九紫の人　足の疲れも知らずぐく進みて目的地に達す 卯と丙と丁が吉

人絹不況對策に 五日間同盟休機
福井人絹研究會で

【福井國通】人絹織物の不況對策として福井人絹研究會では九月一日より五日間同盟休機をなすと共に織賃二割引下を斷行する事となり廿四日之が正式決定をなす事となつた

人絹も三割以上の操短か

【大阪國通】人絹聯合會では廿日會議を開き操短擴張に關し協議を爲したが一ヶ月の生産量に相當する在荷既に有り且需要の低下も考慮の結果十月以降は操短率を現行の三割以上に擴張するに意見一致したが具體案は更に廿八日頃協議される豫定である

一、第二十五回滿洲商工會議所聯合會提出議案の件
イ、對支經濟工作積極要望の件
ロ、同業組合法制定要望の件
ハ、關東州商工會議所令制定
一、官民懇談會出席委員及び代理選定の件
尚右役員會終了後官民懇談會對策特別委員會を開催する筈

濠洲緬羊 一、三三八頭 横濱へ入港

【横濱國通】廿一日早朝神戸から横濱に入港した山下汽船の名聞丸で濠洲から一千三百卅八頭の緬羊がやつて來た、これより先既に神戸で百五十二頭を陸揚げしたので合計一千四百八十八頭といふ大量輸入で、この航海中に一頭の死傷も無く附添の農林省技手藪内氏は鼻高々である、この緬羊は濠洲産のコリデール種の牝許りで一頭百圓位、今回農林省では長野、新潟、福島、群馬、岐阜、宮城各緬羊組合へ一頭に就き五十圓宛の奬勵金を附して貸付ける外栃木、埼玉、東京、神奈川、山梨の各府縣へも割當てゝ此種産業の奬勵を圖る外、凶作地方の救濟の一助ともせんとするものである

礦山景氣現出か
鑛業法實施で出願殺到

待望の鑛業法は愈々九月一日より施行をみるべく一兩日中に施行勅令公布の手筈であるが、目下實業部では十九日より二十一日迄新京、奉天、チチハル、承德四鑛山監督署長會議を開催し、各署より署長及び技師一名を招致して新鑛業法施行に關する説明、打合せを行つてゐる新法令の運用に當つては幾多の疑義を生ずるは已を得ずとみられてゐるが、同法令の起草着手と共に鑛山發見者の出願を停止せしめてゐたため九月一日を期して實業部、各鑛山監督署、鑛發會社等に出願申込みがどつと押しかけ、吉林一省のみでも一千名、全滿では三千を突破するものとみられ之等の大部分は石炭、砂金で新鑛業法の施行と共に俄然全滿に鑛山景氣を出現するものとみられる

熱河鑛業公司 近く設立

熱河及び蒙古に於いては鑛業法別法が設けられることになつてゐるが、最近熱河省内の鑛業界は頓に活氣を帶び特に有望視されてゐた興隆縣の大小倒流水金鑛もいよ〳〵發掘に着手することになり、今回資本金六十萬元をもつて熱河鑛業公司が設立された、同鑛は張學良が驥北公司の名に於いて經營してゐたもので事變後逆産處分を受け實業部の直轄となりその後在天津の木村五郎在東京成田努兩氏の委託經營出願あり近く正式に認可を見る筈である、同公司の内容は左の如くである名稱 熱河鑛業股份有限公司 資本金六十萬圓本社 新京崇智胡同三一四 事務所 承德 役二道街 なほ同公司の鑛區は約百萬坪であるが將來五百萬坪まで擴張の豫定である

南洋海運問題
鐵相の調停で圓滿解決す

任する旨を答へ此處に紛糾を重ねた南洋海運問題も圓滿解決する事となり會見を終つたよつて内田鐵相は廿一日中に一擧解決の肚を固め直ちに石原産業社長に對し前日鐵相と會見の顛末要旨を文書にして提出するやう要求して閣議に臨み、更に閣議散會後午後二時鐵相官邸に小野遞信省管船局長を招き解決に就ての最後的折衝を遂げた、その結果小野管船局長も鐵相の調停案に全幅の

贊意

を表したので内田鐵相は二十一日中に官邸に村田商船、大谷郵船、原田南洋郵船各正副社長其他の關係者を招致し圓滿解決の手打を行はしめる筈である

【東京國通】南洋海運問題に關係會社に肩替りする事により解決したいといふ内田鐵相の調停試案を示し關係各社代表と折衝の結果を報告して板谷氏の同意を求めたるに對し板谷氏も内田鐵相の調停に一

招致

【東京國通】南洋海運問題に就き内田鐵相は廿一日閣議前に官邸に南洋郵船監査役板谷順助氏を招致 板谷氏の持株の一部を南洋海運

活潑を豫想される 八月下旬の荷動狀態

【奉天國通】滿洲に於ける特産市況は端境期に於ける實需筋の引合ひ續出して上向相場を示現し、之に伴つて國鐵に於ける最近の荷動き狀況は次第に活氣を呈してゐるが、八月下旬に於ける混保大豆の受寄せ豫想は一日平均約四十三車の見込みでその他雜穀類も北鮮向を合せて約四十車の荷動きを豫想されるに至つた、その他過般來の水害による運輸故障は故障恢復の下旬に於て當然石炭の增送を招來し西安炭を主として一日平均百車の積出しを見るべく又京濱線ゲージ變更工事の進捗に伴つてハルピン附近に到着する同工事所、材料の輸送は相當量に上るべく結局に於て國鐵に於ける本旬總繰車數は七百八十八車で前旬計畫に比し約四十車の增加を示すものと見られる、右の狀況に鑑み鐵路總局に於ては現在車數六千七百七十車を各局適當に分配し荷動きの圓滑を圖るべく目下配車事務は大多忙を極めてゐる

大連商議 廿二日役員會

【大連國通】大連商工會議所では二十二日об築島會頭就任以來最初の役員會を開催、左記事項に關し審議することゝなつた
一、産業統制問題に關する日商問合せの件
一、財政部令三十六號「税關臨時開廳特許制度に關する部令」に關する陳情の件

東拓總會 當期無配案可決

【東京國通】東洋拓殖會社では廿一日の株主總會に於て當期利益金處分として無配當を繼續する件を可決した

新京滿人商號考 (二)
造酒業の巻

筆者が長春酒の擔當者であるからではないが昨日の第一日を序文風のものと考へていただいて、先づ造酒業の巻から始めることにする、新京に於ける燒酎釀造業は文獻に徴すると百數十年の歷史を有してゐるといふから遙か長春以前からの起源である勿論これは滿洲人の獨占工業である、最近の調査では年に約八千石は出來る—いや、私は專ら商號を研究するのだつた

×

主要工場名を書き並べよう
△洪發源
△積德泉
△萬合泉
△裕生源
△裕　湧
△合發店
△鴻發德
以上七つ、何んともはや目出度いやうな嬉しいやうな名前ばかりではないか、裕湧なぞ簡にして要を得てゐるもの蓋し傑作と言ふことが出來やう洪發源—さすがに一番大きい資本を持つてゐるやうだがどつしりした名前ではある、積德泉—これはまた大正十三年に設立されたといふのだが、王道の國が出來ることを豫想してつけたやうな名稱ではある裕生源また餘裕のあるところを示した落ちついた名前である、斯う書いてゐると筆者はどうやらあの透明な液体が懷しくなつて來たです、もう十年も前のことだが、當時筆者は貧乏で十錢玉を持つてあれを買つて來て飲んだことがありました、思ひ出は懷しく浮び上つて來る、いやこれはペンがすべつた

×

老酒も新京で出來ます、これは近頃撫順あたりで造つてゐるあれとは運ふのだが、その商賣は次のやうな名である
△鴻生泉
△鴻生湧
△福號順
△鴻　興
また何れも仲々に良き商號であることがわかる、私は感服して、そして酒屋から出た詩人の詩句を思ひ出してこの項を終らう
その酒の、その色の、にほひの口あたりのつよさよ
酒を釀すはわかうど心亂すもわかうど……

土建ニュース

決定工事
▲大連驛客車收容線增設工事 ●滿鐵鐵道部 落札二萬五千九百圓
三六、一三〇、〇〇 井上組
三六、四三〇、〇〇 松浦組
三六、九〇〇、〇〇 日本工業
三〇、八〇〇、〇〇 森本組
　京城阿川組
▲新京驛構内第三、第四ホーム旅客上家新築 新京驛構内運轉所新築工事 落札七萬二千六百三十七圓 榊谷組

▲三棵樹構内機關庫職場增改築工事 ●哈爾濱鐵路局
　福井高梨組
　三田組
　長谷川坂本組
　間組
▲各地飯料過器設置工事 特命一千七百四十六圓八十錢 高岡組
▲哈爾濱站構内標準軌機關庫職場增築其他工事 單獨參萬六千圓 間組
▲哈爾濱構内配電所新築工事 單獨示談三萬五千十六圓六十錢 大林組
▲哈爾濱構内炭水夫詰所新築工事 單獨九千二百圓 大同組
▲博克圖工務段管内A區局宅疊敷床板張工事 單獨示談三千百九圓九十二錢 大同組
▲札蘭屯工務段管内局宅疊敷床板張工事 落札五千八百十圓五十八錢 榊谷組
▲五常局宅給水設備工事 落札一千四百四十四圓十五錢 榊谷組
落札一千六十七圓 眞田工務所
▲安民廣場下水管布設工事 ●國都建設局 落札三萬二千二百圓
　岡組
　長谷川工務所
　葛井組
　長谷川坂本組
　東亞土木
　鈴木組
▲大荒溝白頭山子線大荒拉子溝閒道路簡造工事 ●國道建設局 落札十三萬四千三百圓
　森本組
　昭和工務所
　松浦組
　東亞土木
　京城阿川組
　吉川組
▲開源橋梁架設工事 落札八萬九千五百圓
　荒井組
　松浦組
　岡組

▲大連水源公學堂々舍新築工事 ●關東州廳 落札二萬七千五百圓
　清水組
　志岐土木
　錢高組
　名越工務所
　長尾組
　間瀬組
　石井組
　星野組
▲沙河口滿鐵社員俱樂部新築工事 ●滿鐵地方部
▲沙河口俱樂部を夏家河子に移轉改築工事 落札五萬五千四百八十圓
　吉川組
　大同組
　新京阿川組
　池内市川組
　草場組
▲九一一—八三、八M間林密線軌條布設工事 ●滿鐵建設局 豫算特命六萬二千七百六十三圓八十九錢 吉川組
▲奉天電話交換所新築工事 ●滿鐵鐵道部 落札七萬二千五百圓
　碇山組
　鹿島組
　松浦組

豫告工事
▲新京白菊町方面代用官舍道路道形築造工事 ●新京地方事務所 入札期日八月二十二日十一時
▲水路築造工事 ●滿洲採金會社 入札期日八月二十七日十時
▲寶清路代用官舍附近鐵管布設工事 ●國都建設局 入札期日八月二十一日一時
▲樹藝所附近下水工事 入札期日八月二十三日十時
▲慶興穗築造工事 ●國道建設局 入札期日八月二十七日十時

株式會社長春座の前期配當は二割といふ高率であつたこれでこそ優秀なウエスターンも据ゑ付け出來るわけだらうが、發展途上の新京でこの商賣が決して惡くない商賣であることを語つてゐる▲この上は、いつも要望されるやうに觀覽料の値下げへとサアダイスを延長すべきであらう、冷房裝置を施した東京の一流館では封切が五十錢なのだから、やり方によつては出來ない筈がない▲煤煙問題調査委員會が出來ることになつた、齊眼遲過ぎるくらゐだが勿論結構な仕事、われらの痛感するは普通の家での煙突を一定の高さ以上にするやう强制する方法はないものかといふことである煙立ち民のかまどが賑はふのはいいがどうか煙りは眞つ直ぐ上に昇つて消えて行くやうに設備して欲しい▲新京の雀は黒く汚れけり」

商況欄

（八月廿三日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊 同先限 紐育銀塊 孟買銀塊 米英爲替 米日爲替 米支爲替 英日爲替 英米爲替 英支爲替 印日爲替 アナコンダ スチール ブローチ オームラ ベンゴール

▲米棉 現物 九月限 一月限 三月限 五月限 七月限
▲印棉 本日休會
▲市俄古小麥 九月限 十二月限 一月限
▲カルカッタ麻袋 寄 鋼 休會

金銀市況

●上海標金 寄 本 歩
●大連金鈔票

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回賣 第一回買 第二回 第三回 第四回
▲倫敦向
▲紐育向
▲大連爲替 ▲上海向 ▲煙台向
▲阪神日米爲替 第一回賣買 一九弗
▲阪神日英爲替 第一回賣買 一志片

鈔票
●大連鈔票 銀大洋 寄引 出來高
●奉天國幣金票 現物 八月廿八日限 出來高
●奉天國幣鈔票 現物 八月廿八日限 出來高
●哈爾濱國幣金票 現物 八月廿八日限 九月十三日限 出來高
●安東國幣金票 本引 八月廿八日限 九月十三日限 出來高

現物 寄付 引 八月廿八日限 九月十三日限 出來高 不出來 中

株式相場

▲大阪株式（短期）寄 引 大新 東新 日鐵 大新 五品 豆品 鈔新 東新 鐵新 滿新 二日 鐘
▲大連株式（短期）寄 引 大新 東新 日鐵 満新 新鐵 日産
▲奉天株式（短期）寄 引 滿新 東新 大連 日産 五品 豆新

商品市況

▲大阪綿糸 寄 付 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限
▲大阪棉花 當限 先限
▲大阪人絹 當限 先限
▲神戸豆粕 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限
鐘紡 滿鐵新 二新 電甲 同乙 東拓 滿興 東亞 優先 滿毛 日魯

特産市況

●大連大豆 袋込 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限
●同 豆粕 現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限
●同 豆油 現物 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限
●同 高粱 現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限
●哈爾濱大豆 現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 出來高
●同 小麥 九月限 十月限 十一月限 十二月限 出來高

新京取引所市況

（八月二十二日前場）
定期（混合百斤値段） 現物（一石値段） ●大豆 寄 引 出來高
現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限
●高粱 三車
●鈔票對金票 寄 引 十月限 十一月限 十二月限 十三日限 二十八日限 出來高
●國幣對鈔票 寄 引 十三日限 二十八日限 出來高
●錢鈔 寄 引 出來高
國幣對金票 鈔票對金票 國幣對鈔票 現大洋對鈔票

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

定價　一ヶ月金壹圓五拾錢（郵税共）
廣告料金　普通一行　壹圓五拾錢
特別一行　貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三三二五　營業部專用三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

支那中央政界の波瀾終局

蔣氏全幅的支持表明

汪氏遂に飜意す

―附帶條件を附して留任―

【南京廿二日發國通】陵園の汪精衞氏私邸に於ける蔣介石汪精衞兩巨頭の會見は廿一日午前十一時より午後三時まで續けられその間晝食を共にし前後四時間に亘る長時間の重大會見であつた、會見劈頭蔣氏は

剿匪指揮の爲永く南京を離れ今回の行政院人事の動搖を招致せるは不明の致すところである、今回入京し事實の眞相漸く判明したるを以て直ちに本朝の中央政治會議に出席し汪氏の遂行し來つた政策は國民政府の政策にして余は全幅的支持を爲す旨言明した

國家重大の時期に際し本兼職とも留任されたし、貴下の要望する國民政府機構の改革及び國策遂行に障害となる人事整理は逐次實現せしむるつもりである

とその態度を明示し、之に對し汪精衞氏は今日までの苦衷を披瀝したる後、蔣氏今回の裁斷を深く感謝し、尚

反對分子に對し蔣氏の指示が若し實現せざる場合は留任後と雖も隨時辭任する

と附帶條件を提示し蔣氏之を容認、よつて汪氏は即時に飜意留任する旨言明するに至りこれに依つて約二週間餘に亘り揉みに揉んだ中央政界の波瀾も一先づ終局を告ぐるに至つた

であらう汪氏の復職條件として行政院の權限擴大が含くまれてゐるものと觀られるから汪氏も今後は幾分やりよいことゝ思ふ

蔣介石氏

故鄕で休養

【南京廿二日發國通】中央政局に明快な裁斷を下して蔣介石氏は近日中に一旦故鄕奉化に歸り約一週間休養の上再び四川へ赴き剿匪指揮に當る由

駐日蔣大使

今日南京出發　歸任の途に

【南京廿二日發國通】蔣介石氏の裁斷により汪精衞氏の留任確定し中央政局は再び安定するに至つたので長らく南京に滯在中であつた蔣作賓駐日大使は愈々廿三日南京發上海に至り廿五日上海出帆のエムプレス・オブ・エーシヤ號で歸任する事となつた、尚同大使は廿一日午後汪精衞氏と會見し對日方針に關し種々指示を求むるところあつた

蔣氏の援汪明言で

反汪一派逼塞す

【南京廿二日發國通】中央會議に於る蔣介石氏が行つた汪氏の對日政策支持の演説及び蔣汪兩氏の會見によつて汪精衞氏一派の立場は西南派その他の所謂反汪派を斷然壓倒一躍優勢を示すに至つた、かくて汪氏は公然とその抱懷する對日親善方策に邁進し得ることゝなつたわけで汪氏は來るべき六中全會を前に張群、陳儀、黄郛、何應欽、熊式輝氏等を南京に招集し今後の具体案を研究し對日積極案に乘り出すこととなつた

壓を加へることが日支間の友好關係を促進する所以である外交部長も當分汪氏が兼任する事とならうが若し專任せしむるものとせば張群氏等が有力候補者の一人

人よりも政策

汪氏の飜意劇は筋書通り

＝陸軍當局の見解＝

【東京國通】汪精衞氏の復職に就き陸軍當局では大樣左の如き見解を有して居る

汪精衞氏の復職は大体最初の筋書通りで別段日本にとつて利益となる譯でも何でもない、蔣介石氏は汪精衞氏を復職せしめ從來より色彩濃厚な親日對策を採用する事となるであらうが、日支國交好轉にどれ丈け貢する事となるかは疑問である要するに人よりも政策如何が問題で反日空氣を無暗に煽動する樣な分子に對し彈

巴里大使會議に基く

外務省への要求

松平、武者小路兩大使より報告

【東京國通】廣田外相以下外務首腦部は二十一日午後松平武者小路兩大使より過般のパリ大使會議の經過報告を聽取するところあつたが、松平、武者小路兩大使より提出された大使會議の經過並に之に基く本省への注文要求は左の如きものである

一、爾今大使會議は每年定期に各國首都に於て開催すべく大使會議には特に本省より書記官級の人物を派遣し本省と出先との事務連絡を圖ると共に日本國内事情の傳達に努むべし

一、出先間の連絡圓滿を期する建前より通信制度の安全敏速化を期すべくこの爲には先づクーリエ（外交文書傳達使）制度の完備を期すること

一、日本と諸外國との意思疏通を圖る爲には更に廣く一般新聞通信の機能に依存するところが多いので、この爲には各在外公館と日本との新聞通信の連絡を緊密にすべくプレス・アタッシエを在外各國に附屬せしむること

北鐵物資支拂ひ

日本染料七十萬圓成約

【東京國通】北鐵讓渡物資支拂ひで日本染料會社は各種染料四十五噸七十萬圓の商談成立し、その結果高級染料でドイツ品を凌駕する日本染料がどしどしソ聯に輸送される事となつた

本社增築工事

廿五日落成、移轉

編輯、營業、經理は新社屋へ

國都新京の躍進とゝもに本社も赤異常なる發展を遂げ、社員、工場員の增員、各種設備の充實その他により舊社屋では極めて狹隘を告ぐるに至り、今春以來東隣空地に增築工事を急いでゐたところ、最近漸く竣工、二十一日編輯局、營業局、經理、庶務の全部は新社屋に移轉した、新社屋は階下玄關入つて左側編輯局、營業局、右側は營業局、階上は會議室、應接室のほか日本間二室その他で、舊社屋は全部工場として使用される（寫眞は新裝なつた本社增築新社屋）

北支經濟提携要望書

大連商議所で作成

―今秋全日本大會に提出―

【大連國通】大連商工會議所では二十二日午後三時半から役員會を開催し產業統制問題、對支稅關臨時開廳特許制度、對支經濟工作等に關し審議を行ふ事となつたが、就中對支經濟工作問題は刻下日滿支間に横はる最も緊急を要する重要問題として各方面からその實現要望の聲が盛んな折から特に本問題に關する關心を示し左の如き理由書を作成し、來る十月四、五の兩日奉天に開催さるべき全滿商工會議所聯合會に提出し更に十一月下旬東京で開かれる全日本商工會議所總會に提出する事となつた理由書の内容左の如し

◇　◇

日滿兩國と重大なる經濟的關聯を有する中華民國は近年金融に諸產業に極めて困難なる狀態に陷り之が復興に我支援を要するもの尠からず同國の經濟復興を援助するはもとより更に同國の經濟開發に日滿兩國が積極的協力を以てすれば日滿支の經濟的緊密は特に一層强化され相互依存的不可分の關係を此處に確立し得べし、就中滿洲國と接壤する中華民國北部は現に滿洲國と經濟圈を一にし此が資源の利用產業の開發は直に滿洲國經濟的繁榮にも寄與する所少からざるべく此が經濟工作の積極化は刻下の急務なりと信ず、よつて日滿當局に於ては對支經濟工作の積極化に關する方策を確立せられ以て民間業者を指導すると共に諸般の便宜を附與せられんことを要望す

麻生炭坑爆發

死者十五名

【福岡國通】廿一日午後九時半福岡縣麻生炭坑に於てガス爆發し、十五名の死者を出した、詳細取調べ中

非戰區地帶に於ける

再三の不法射擊

我が赤木軍曹一回襲擊さる

支那側へ嚴重抗議

【錦州國通】松井部隊發表―八月十二日午後九時頃建昌營にある松井部隊の赤木軍曹他四名は灤河を航行中遷安縣自衞團より射擊をうけ、又八月十六日阿部、三上兩憲兵が遷軍曹他四名が建昌營より山海關へ向ふ爲灤河航行中永平西南方二キロ石柱子庄に於て所屬不明の者より射擊を受けた右三件の不法射擊及び承德より灤河を下航せる中根領事、千葉大尉一行に對する不法射擊を加へ四件の不法行爲に對し山海關特務機關より灤楡行政專員殷汝耕に對し警告が發せられると共に松井警備司令官より遷安、盧龍縣長並びに公安局長に對し不祥事件を再び繰り返へさゞるやう嚴重注意を喚起する警告を發した

岩永部隊出動

錦西附近匪賊を掃蕩

【錦州國通】去る十八日匪賊來襲の報に接した當地〇〇〇〇隊岩永第〇〇隊主力は折柄の豪雨を冒して夜中强行軍を續け錦西東方二十キロの地點に於て匪首劉振東の率ゆる約二千名の匪團を始め附近に蟠居する匪賊軍と激戰數次に亘り匪賊に多大の損害を與へ完全にこれを擊退せしめて廿一日午後一時四十二分蒼臨時列車で無事原隊に歸還した

エ國從軍白露人

二百數十名に達す

【上海廿二日發國通】當地白系露人新聞記者ガイセブ氏はエチオピア行白系露人義勇軍の募集にあたつてゐたが、現在二百數十名が應募し既に登記を濟ませ伊エ戰端開始を待つてエチオピアに出動すべく待機の姿勢を執つてゐる、右

昨日陸相官邸にて

大藏、陸軍懇談會

隔意なき財政懇談遂ぐ

【東京國通】陸軍大藏豫算財政問題懇談會は廿二日午後二時陸相官邸に開催、陸軍側から林陸相、橋本、土肥兩次官今井軍務局長、平手經理局長大藏側から津島、矢吹兩次官賀屋主計、青木理財、石渡主稅三局長其他列席し先づ津島次官より懇談會の主旨を說明したる後我國財政の現狀を具体的に說明し、殊に赤字公債漸減方針の止むを得ざる理由に就て述べ公債消化限度に言及し我市場が現在以上の赤字公債の濫發を消化し得ない狀態にある所以を力說し、青木理財局長は又我對滿政策遂行上尚多額の資金調達の必要あり公債增發の條件堆積して居る狀勢を述べ全面的に公債漸減の必要なる所以を說明し更に石渡主稅局長より一部には一般的稅制整理による增稅實施が叫ばれて居るが大藏當局としては去る二十日高橋藏相の談話に於て明瞭にしてある如く增稅は折角活潑にならうとせる事業界を萎縮せしめ一般產業を壓迫する虞れあり之を斷行するは時期尚早であると想ふと增稅による歲入不足の補塡に大藏當局は反對である旨を明瞭にした、陸軍側では橋本次官、今井軍務局長、平手經理局長等より陸軍に於ても赤字公債漸減方針、緊縮方針に從つて折角明年度豫算編成に努力するも時局の現狀に鑑み國防の充實は不可避であるとて國際情勢を述べ隔意なき懇談を遂げ會談實に三時間餘に及んだが明年度豫算編成上に好影響を與へるものと解される

尚會議終了後陸相主催の晩餐會を共にし散會した

鐵嶺民會長張宇根氏

中樞院入りか

在滿鮮人間に信望篤い鐵嶺民會長張宇根氏は最近朝鮮中樞院の參議に擬せられてゐるが各地居留民會ではこの機會に

松岡總裁外務省訪問

赴任挨拶

【東京國通】松岡滿鐵總裁は廿二日午前九時半官邸に廣田外相を訪問し赴任挨拶をなしたる後十時半廣田外相と同道にて外務省に赴き省内第一會議室における懇談會に出席同樣赴任の挨拶をなし種々重要協議を遂げ十一時半辭去した

滿洲鑛發會社

創立總會

―理事長以下役員を決定―

滿洲鑛發會社創立總會は廿二日午後二時よりヤマトホテルに開催、丁委員長、高橋實業部總務司長、星野財政部總務司長、陳鑛務司長、永津關東軍第三課長大幸中佐、是安囑託の各委員出席、準備委員會に於て決定せる定款事業目論見書を異議なく承認、役員を左の如く決定、午後二時半散會した

理事長　山西恒郞（滿鐵前理事）
副理事長　王蓄儒（實業部囑託）
理事　中川信（商工省鑛山局鑛業課長）
同　趙震（權度局長）
監事　山鳥登（滿鐵審查役）
同　王家鼎（前奉天稅務監督署長）

尚同會社は廿三日實業部に登記をなし直ちに業務を開始する

引受時刻證明郵便

九月一日より實施

滿洲國に於ては曩に鑛業法の公布あり來る九月一日より施行のこととなつたが之が願書は郵便により送付するを原則とする爲交通部郵務司に於ては其の送達方法を滿足せしむる方針の下に今回引受時刻證明郵便制度を創始し來る九月一日より實施することとなつた、因に引受時刻證明郵便物の引受を爲す郵局は左の通りで之が引受時間は當分の間郵政官署の窓口事務取扱時間内に限る

△新京、新京頭道溝、新京崇智路、吉林
△龍井村、琿春、延吉、敦化圖們、孫家台、四平街、遼源、通遼、洮南、洮安
△奉天、奉天城内、奉天小西關、營口、安東、錦縣、錦縣城内、南綏中、鐵嶺、遼陽、西安、承德、山城子、本溪湖、赤峰、凌源、葉柏壽平泉、
△哈爾濱、哈爾濱道外、哈爾濱道裏、哈爾濱石頭道街、二面坡、牡丹江、綏芬河、齊齊哈爾、昂昂溪、黑河、北安鎭、滿洲里、海拉爾、海倫、克山、富錦、佳木斯

帝人事件

第廿三回公判

【東京國通】帝人事件公判は去る十日前帝人社長高木復亨氏の審理を一應終へ書類整理の爲中休み中であつたが、その第二十三回公判は二十二日午前八時四十分から東京刑事地方裁判所で開廷、いよいよ第二の登場者前臺灣銀行頭取島田茂氏の審理に入つた

に關し當地イタリー官憲では次の如く語つた

露人記者ガイセブ氏の計畫は新聞で知つてゐる、然し當方では餘り重大視してはゐない、伊エ兩國戰端を開始せば上海在住イタリー人も召集されアフリカの戰線に向ふ筈だ

尚此計畫の發起人ガイセブ氏は自分は此小軍隊をエチオピア皇帝に贈るのだと豪語し大した鼻息である

石本大佐上海着

明日日本へ

【上海廿二日發國通】陸軍省兵器本廠附に榮轉の途にある關東軍第二課長石本大佐は廿一日入港の大連丸で來滬した同大佐は三日間當地滯在の上廿四日當地出發の笠置丸で日本に向ふ豫定である

在滿百萬の鮮人代表者を出院へ送り出したき意向を以同氏を支持しその任命方を總督府に嘆願すべく目下奔走中である

佐久間中佐榮轉

建國以來滿洲國軍政部顧問として國軍結成に盡瘁せる佐久間騎兵中佐は今次の陸軍定期異動で進級の上第十師團（姬路）參謀に榮轉し來る廿五日新京發凱旋することになつた

中銀週報

自八月十一日　至八月十七日

貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鑄幣	[illegible]

偶語

松岡滿鐵總裁けふ東京を出發一路滿洲へ急ぐことゝなつたが松岡君の得意振りは想像に余りあるであらう▼本人は故鄕に歸る氣持だといつてゐるが錦衣を着てのお里歸りだ意氣揚々久し振りで滿洲の土を踏む、得意も得意だがまた感慨無量に違ひない▼世間の人氣も百パーセントよく各方面との關係も悪くないのだから滿鐵としては嵌り役、君の理想實現にはもつて來いだ快刀亂麻を斷つ意氣でドシドシやつて貰ひたい▼偶語子の要望が叶つたわけではないが滿鐵地方部關係から新京醫院の入江庶務長が來る地委戰を目ざして名乘りを上げた▼電業公司小田切君とゝもに好一對どちらも新人候補として斷然光つてゐるのは何よりも强味で兩君ともどうせ當選は確實に相違あるまいが一奮發を望んでおく▼地事の高橋淸輝君、一部の反對を押切つて堂々立候補を表明した遠慮は禁物うんと稼ぎまわる、面白いぞ！

航空往來

▲波多固修氏（新京會社員）吉林へ
▲西村稔一氏（新京吉川組）圖們へ
▲早良鐵太郞氏（新京淸水組）同
▲橋木淸德氏（京城土木業）龍井へ
▲伊藤愼五氏（新京請負業）圖們へ
▲岡田實氏（同）同
▲渡邊得男氏（會社員）ハルビンへ
▲松本正義氏（新京淸水組）同
▲三好房雄氏（松村組）同
▲志田竹三郞氏（東京）ハイラルへ
▲小笠原英雄氏（東京）同
▲濱野良一氏（會社員）ハルビンへ
▲大原萬千百氏（新京辯護士）同
▲伊藤茂氏（龍井署）龍井から
▲小池吉郞氏（長野縣）吉林から
▲尾坂一佐氏（新京會社員）ハルビンから
▲吉田長弘氏（ハルビン稅關吏）同
▲加藤内藏助氏（宮内府秘書官）同
▲入江貫一氏（宮内府次長）同
▲小坂隆雄氏（關東局衞生課長）二十二日午後歸京

社說

思想と經濟の危機
人間解放から經濟無政府へ

一

現代は危機の時代であると言はれる。人間生活のあらゆる場面に今や異常な轉換の波動が及んでゐる。危機といふ言葉は現在あらゆる領域に於いて一つの流行語である。宗教に於いてはプロテスタンチズムの、經濟に於いては資本主義の、そして政治に於いては近代國家、デモクラシー、議會制等々の、危機が喧しく論議せられてゐる。これらの背後にあるものは、普遍的な精神的、思想的の危機に外ならぬことをわれらは見出す。すなはち一般近代主義の危機である。それは主觀主義、批判主義、相對主義、合理主義、實證主義、自由主義、個人主義等々の、ルネッサンスのいはゆる人間の發見以來發展し來つたところの、人間個々人の理智と經驗の基礎に立つ全思想體系の危機なのである。

二

近代主義の諸原理は、中世主義への反抗と人間解放の大事業に於いて絶大の意義を有した。それは人間の思惟を神祕と因襲と迷妄の世界から解放し、哲學乃至科學を神學の侍女であつた地位からその固有の基礎の上に更生せしめた斯くてあらゆる人間生活の領野に、神や教會や階級や團体等のあらゆる超越的權威の桎梏から解放せられた內在的自我と人格の、自由と創造と進步の世界が與へられたのであつた。しかしながら、このやうな解放が窮極に於いて到達したところは何であつたか？それは一言にして言へば、あらゆる領域に於いての無政府に外ならなかつた。かくて、批判主義、相對主義は墮して懷疑主義、ディレッタンティズム、ニヒリズム、デカダニズムとなり、實證主義、自然科學主義はいはゆる自然主義物質主義、生存競爭、超人主義、さては悲觀主義的宿命論であつた。思惟の自由はつひに放縱に墮したのである。それはすなはち眞理と價値の無政府である。

三

資本主義の進展は、家庭的な手工業を大工業經濟とし、自給自足經濟や世界市場經濟とした。それとともに消費のための生產は利得のための生產に變ぜられ、人の勞働は人格と魂を打ち込んだ創作ではなくして、單に取引される商品となつた。自由はいはゆる自然秩序の中の靜的、調和的な自由ではなくして、動的、生物學的な弱肉强食の利己の自由となり、所有權は生存と人格保持のためではなくして權力的搾取の武器となつたのである。かくて財貨は過剩に興敗しつゝ、人は衣食住の手段をも有せぬといふ現象が生れるのである。これが自由主義經濟の辿りついた姿なのだ

ハルハは斷じて「外蒙」に非ず
連綿三世紀に亘るこの史實（三）

吉林將軍ギンルンを繞る歪曲二重奏は道光帝の咸豐八年（一八五八）の出來事である紛議の中心は前回と同じく巴爾虎旗のウムヘイポラックの監視哨がハルハ境域に移動したと云ふ杜撰きはまる誤認に基きハルハ王旗の代表者ジャランド・ムデンセレンが抗議し來つたに端を發してゐる、彼は先づ政廳に對し巴爾虎旗の同監視哨が「移動の痕跡あり」と一矢を放つたのは兎も角とし暫くしてこの抗議を飜し「移動してはゐなかつた、ハルハ側の誤認であつた」と尻込みし最後に「どうしても移動してゐる」と實に奇怪不思議な抗議に出でたのである

□

斯る曖昧なハルハ族騷動の蔭に於てギンルン將軍への贈賄が效いてか內外に亘つて不正が熾んに行はれつゝあつたのである、一役買つて乘出したギンルン正邪顚倒の壓政は遂に我巳爾虎旗民の激昂を招き境域紛爭に俄然油を注いだ結果に陷り最後には朝廷に上奏して黑白の裁きがつけられる迄に進展した、ハルハ族の袖の下に氣をよくしたギンル都督は早速自巳の權限を笠に着て「帖簿にあるのだ」と云ふ譯の判らぬ橫車を無理押しして强制的に巳爾虎民を壓服しやうと企てた彼はハルハ族贈賄に關して將軍の地位を利用しドムダドウより北六〇支里オライト地方に巳爾虎の監視哨を移動の上標木を樹て直しその揚句何知らぬ新巳爾虎旗總監ダニン及びビリック等から「これは新巳爾虎の從來の地域に比し不利ならざる」旨の捺印文書を强制的に捲あげる事に成功した

□

即ちハルハを中心とする豐饒地を奪取せんとする第一工作がうまうまと進められたのである然し納まらぬのは巴爾虎族で上下一体となつてこの不正歪曲の事實を時の三省代表のもとまで直々具申し嚴正なる裁斷を要望したのである、幸ひ清朝の權勢を以て調査の結果吉林將軍は紛爭地域を哈爾哈旗に歸屬せしめんとハルハ族の境域を東北に進出變書し同地附近天然原有の山形繪圖をも改竄上奏せりと忽ちお叱りに遭つてけりがついたが

それに至るまでには清朝軍機大臣並に理藩部大臣が議政討議までしたと云ふ境域爭ひ以來未曾有の記錄を生み結局ハルハ族の策動に依る積惡は完全に曝露されて仕舞つたのである、同治八年（一八六九）には理藩部大臣の討議奏請となり聽ては庫倫大臣の所謂委曲上奏となつた、この庫倫大臣の上奏は如何に哈爾哈族が境域侵犯に狂奔したかを如實に示すものであるから左に譯文を掲げ辯述に代へやう

□

＝庫倫大臣奏請をなして曰く＝

本案につきハルハ王トクトホトルーは身が盟長たる以上恐懼を知らず斂多き財物を苛征し居るは之れ寔に恩に背き職を辱しむるものにして速かに聖旨を請じて處置すべきものなるも惟ふに該王は巳に病死せるが爲追及の由なきものなりその斂取せる金額中に於てハルハ廟の爲使用せるは牡牛一〇〇〇頭、馬八五七頭、白銀六、〇〇〇兩にして右を除く外妄りに收賄せる銀錢一、二四〇兩〇五錢又私服に徵收せる毛皮〇〇枚にして此額合計二九八兩七錢五分に達す、又各旗より借入れの儘放置せる銀三、〇〇〇等は全部該王の遺產中より追取償還せしむ尚トクトホトルー（註ハルハ族）旗より納入せる軍需金にして羊價中より餘分に徵收せる六、〇〇〇兩を巴爾虎境界爭鬪費に濫用したるの件又不都合極れり

□

右によるとハルハ族は境界爭鬪の爲良民を苛斂の中に呻吟せしめ陰に陽にハルハ奪取即ち巴爾虎旗侵犯を劃策し濫りに正論を蹂躪せんと試みたことがわかる、然し巴爾虎民とその官兵の不服上申はその暴掠の現狀穩蔽を許さゞるに至つて上奏となり議政討議に迄進展したのである、その結果として朝廷は紛爭の渦中ハルハの地に調査員を派遣する旨通告を發しやうとした、處が佞智にたけたハルハ民は「調査員派遣は御苦勞に存ずるが連年の飢饉の爲牧畜產業の被害甚しく王命の如く驛站を準備する事能はず」と頗る態のよい理由のものに朝廷の命令に對し言を巧みに外らしてかぶりを縱には振らなかつたのである

□

豪勢な清朝時代の事だから調査員が驛站もない連年飢饉相つゞいた蒙古砂漠と申立てられては二の足踏んだのも無理はない

右呈報に對し「しからばハルハ原狀恢復を待つて再び調査處理すべし」と通告が下されたのである、かくて誣告的抗議の眞相曝露と共に正義の裁斷の前にハルハ族の侵略工作は辛くも一步手前で踏止まつたかの感がある

尙當時歪曲の事實上申書の中にはハルハ侵犯のハルハ族はダライノール湖へホロンバイルの大草原を霑して注ぐウルシユン河發流點を堰止めた事實が記錄してある、過般のハルハ事件に際し吾々は外蒙邊境軍がハルハ領域に侵入しウルシユン河口を堰止めて漁獲一人占めを試みたらしい事實の跡をこの眼にまざまざと眺めてゐる

□

言語同斷のこの國際的暴擧の根は顧みれば三世紀に亘つてゐるわけであり、蒙古に現存する傳記文書の悉くは彼のハルハ族の剽盜史の連續であるが、續いてハルハ族の主權者トクトホトルーの傳記に立入つて「ハルハ斷じて滿領なり」と云ふ一大事實の根幹を確めることにしやう

サスガ米國

寫眞は米國ニューヨーク郊外の海水浴場に列んだ避暑客の乘り捨てた自動車の列が何んと六千余台サスガ米國の風景だ

世界論調

極東黃金時代の曙光
O・M・ショート

日本の影響の下にある滿洲建設工作の初期の一年に。貿易が驚くべき程に增進した、一九三四年は滿洲國に深刻な農業恐慌があつたに拘らず、日本の資本により大規模な經濟開發が行はれた。農民の購買力は低下し、消費財の輸入は少なかつたが、建築材料及び機械の輸入は極立つて增加しその結果輸入總額は前年に比し約一五％を增した。

貿易の中、日本の占める割合が一番多い、事實日本より滿洲への輸出は二〇％以上も增加し、支那その他の國の商品に取つて代つた。しかし英領印度、蘭領印度、獨逸、英國及び合衆國商品の滿洲へも增加し最後の二國も亦二〇％以上を增加した。初期に於いて既に斯様な好結果をもたらした以上、十年間に六十億圓を消費する新計畫が完全に行はれるやうになれば多くの輸出國の利益が遙かに增加すべきは當然と思はれる。

恐慌の金融的側面にのみ多くの注意が拂はれて、貿易を維持し、或は擴大し以て健全なる經濟の傳統的原理たる國際分業を實現せんとすることには殆んど考慮が拂はれないので、この絕望的な世界への黎明の訪れは非常に遲い。經濟上の救世主の假面を被つた公衆の代表者は、世界貿易を枷に縛りつけた世界をその枷から解き放すことはいかに困難な、又いかに遲い步みであらうか。かつては教化行き亘り、美しい花の咲いた西歐の野は諸國の偏した自我意識の主張のために荒らされ、各國はそれを掃き淸める苛重な仕事を試みてゐる。しかるに極東に於いては新しい貿易分野が開かれつゝあり。もし諸國が勇敢且つ豁達に振舞へばよき實りを得ることが出來やう誠に、極東は多くのよき機會に惠まれてゐるのである。

（「アナリスト」七月五日號所載、筆者は加奈陀商業銀行重役）

新京市區及び町名の完備に就而
旅行者

雨が降つて道路が泥土と化しどうにも身動きもならぬ狀態が何時頃になつたら下水やら凸凹の烈しいのが修繕されますか？步道と車道の區別も殆んどない有樣ですがこれもなんとか研究してほしいものですそれから一番不便に感じますのは共同便所の見當らぬ事です、滿人はよく道の片隅りでシャアシャアやつてゐる樣ですが文明都市にふさはしい事ではありません次に最も遺憾に思はれますのは町名と番地を指示したところがほんの一部分にあるかないか位でちつとも市內地圖を買つてゐても效果がありません

市當局の方はせめて大連市の指示方法に依る各町角に指示札を增加して其の下部に番地を區切つて揭示して欲しいものですはじめて新京に來た人方はこの爲め余程不便を感じるらしいです

私も見た儘氣付いた儘を勝手乍らここに書かせて戴きました經費の許す限り何とか良案を講じて下さい（一〇、八、二〇記）

カチトル
◀中傷はとらず▶
住所氏名明記の事

新京－漢口 直通列車
滿鐵ダイヤ編成を企劃
近く支那側に提議

【大連國通】北支の情勢變化に伴ふ滿支交通連絡の短縮は此處二、三年を出でずして問題となるべきを豫想し滿鐵々道部ではこれに對應する準備を進めつゝあるが差し當り現在の奉天、北平間の直通列車を滿洲側に於て大連及び新京に延長、支那側に於ては北平より平漢線に乘入れ漢口にまで延長すべき計畫を樹て種々ダイヤ編成を企劃してゐる、而してこれが實現の如何に關しては滿鐵側に於ては何等の支障を來さざるも果して支那側に於て漢口迄延長する可能性ありやが問題解決の鍵とされてゐるが滿鐵としては北支情勢の安定を待つて東方旅行社を通じ支那側當局に提議する筈である

比島への途次
ガーナー米副大統領東京訪問

【ワシントン二十日發國通】來る十一月十五日マニラで擧行される比島獨立祝賀式に出席する上下兩院議員四十八名の團長として乘出すガーナー副大統領はマニラ行の途次日本に立寄り日本當局と重大打合はせを行ふであらうとの取沙汰が專ら行はれてゐるが右に關し當のガーナー氏は日本へは比島行の途中立寄るに過ぎない、訪問するとしても全く非公式のものであり別段特別の任務を負ふて行く譯ではなく唯副大統領の資格で訪問するにすぎないと極力打消してゐるが一般にガーナー氏の日本訪問は時期からしても恰も海軍會議と前後して居り且つ又ガーナー氏がルーズヴェルト大統領の特使として今回フイリッピンに赴くこととなつた事實からして勘からず重大視されて居りワシントン・ポスト紙の如きはガーナー副大統領の日本訪問を日米關係の將來に重大紀元を劃するであらうと書いてゐる、ガーナー氏は米國汽船プレヂデント・グラント號で十月十六日シャトル發、同廿九日橫濱着東京訪問の上神戶からマニラに向ふ筈である

比島獨立祝賀團一行
訪日成果期待さる

【ワシントン廿日發國通】ガーナー副大統領と共に比島に赴く上院議員中には共和黨下院總務バーンズ氏、同じく上院總務ロビンソン氏を始め錚々たる領袖連が顏を並べ、上院軍需工業調查委員長として最近著しく名を擧げたヂェラード氏の名も見える、政府側代表としては陸軍長官ダーン氏が陸軍省軍務局長フオックス少將其他の高官を從へて出席するが之等政界の有力者中にはマニラ訪問後東京に暫く滯在する者もあるべく日米兩國の意思疏通には絕好の機會であると觀られてゐる

滿洲國辭令

給月俸八十五圓　東豐縣屬官　宮崎[illegible]
轉任復縣屬官敍委任二等　給六級俸
康德二年六月十日　龍江省公署屬官　松山光明
轉任甘南縣屬官敍委任四等　給十級俸
康德二年六月二十二日　龍江省公署屬官　米倉俊太郎
轉任安廣縣屬官敍委任四等　給十級俸
康德二年八月五日　康平縣屬官　上野皎
敍委任二等　給六級俸　康平縣參事官代理を命ず
東豐縣屬官　楠美省吾
敍委任二等　給六級俸　東豐縣參事官代理を命ず
九臺縣屬官　金子政吉
轉任東寧縣屬官敍委任二等　給八級俸
康德二年六月一日　奉天省公署屬官　御厨輝夫
轉任輝南縣屬官敍委任三等

商況欄（八月廿二日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 八〇三、〇〇　後寄 八〇二、六〇　步 ‖

●大連金鈔票　現物 寄付 一三三、一〇　引 一三三、四〇　出來高 一三一元
△八月二十八日限　寄付 一三三、五〇　引 一三三、四〇　步 [illegible]

●奉天國幣對金票　現物 一〇〇、三五　一〇〇、三五
▲八月廿八日限　寄付 九九、六〇　引 九九、六〇　出來高 四万

●大連鈔票銀大洋　現物 一三一、六〇　引 一三一、四〇　出來高 [illegible]

不申　出來

爲替相場

▲上海爲替　▲日本向
第一回 賣 一二四、五〇〇　買 一二五、〇〇〇
第二回 賣 ‖　買 ‖

▲倫敦向　第一回 賣 一志五片一六分二 買 四分三
第二回 ‖　第三回 ‖
▲紐育向　第一回 賣 三六弗一六分二 買 四分三
第二回 ‖　第三回 ‖

大連爲替　▲上海向　一〇一、三〇

株式相場

▲大連株式（短期）
寄　引

銘柄	寄	引
五品新	一六、八〇	—
豆鈔新	三三、六〇	—
錢新	一八、六〇	—
東鐵新	一二三、九〇	一二三、〇〇
滿新	一二三、五〇	—
二	[illegible]	—
日	七七、六〇	七七、六〇

▲奉天株式（短期）
寄　引

銘柄	寄	引
滿取新	一三二、四〇	一三二、八〇
東新	三三、五〇	—
鐘產新	七六、九〇	七七、四〇
日新	八八、五〇	八九、三〇
大品	一五、六〇	—
五新	二三、六〇	—
豆甲	一六、九〇	一六、九〇
電乙	一五、二〇	一五、三〇
同鐵	一、二三	一、二三
滿拓	六一、〇〇	六一、〇〇
東亞	一四、八〇	一四、八〇
東畜	三五、五〇	三五、三〇
日興	二四、八〇	二四、八〇
滿毛	一三、七〇	一三、七〇
二新	二六、一〇	二六、一〇
優先	一六、八〇	一六、九〇

●國台向　出來高五萬五千
一〇一、三五　一〇一、五〇　一〇一、五〇　一〇一、六〇　一〇一、七〇　一〇一、六五

各地市況

●哈爾濱大豆
九月限 八、四五〇 —
十月限 七、七五〇 —
十一月限 七、六〇〇 —

●同 小麥
九月限 — —
十月限 一、一二五〇 —
十一月限 一、一三五 —

●橫濱生糸
先限 七三五、〇〇 七四九、〇〇
後場引 六六四、〇〇 六九二、〇〇

●大阪期米
當限 三三、二〇 三三、一〇
中限 三三、三三 三三、四〇
先限 三三、二三 三三、一三

●神戶豆粕
八月限 三、六七 三、六七
九月限 三、六三 三、六三
十月限 三、六〇 三、六〇
十一月限 三、三三 三、三三
十二月限 三、四〇 三、四〇

手形交換（二十二日）

金票 [illegible]
鈔票 [illegible]
國幣 [illegible]

北滿

産業開發目指して北滿小麥協會設立

廣範圍に亘る協力機關とし濱江省實業廳腹案を練る

【ハルピン支局發】北滿産業開發、窮乏農村の再建について鋭意努力を拂つてゐる濱江省實業廳では豫ねて研究中なりし北滿小麥作の増産、優良種子配給による品種改良について種々對策を練つてゐたが愈々北滿小麥協會を實業廳内に結成し哈爾濱鐵路局、三井三菱の産業資本家、特産組合哈爾濱取引所、道裡道外商務會、日本商工會議所など各機關の代表者をもつて委員となし農務科が中心となつて北滿小麥作の全面的研究、審議をなす事に決定した、而して右協會は増産計畫による販賣價格の統制、北滿小麥の南滿進出策などにつき協力助長するは素より小麥耕作による北滿資源開發に貢獻せんとするものである、之に要する豫算は中央政府より約一萬圓程度の補助を仰ぎ四千圓と見積られてゐる

目下牧野農務科長の手許で機構その他につき腹案を練つてゐるから孰れ近い内に詳細にわたつて發表されるであらう

退職金は嬉し

不景氣の最中にありながら豪勢なその後の彼等

【ハルピン支局發】前後八ヶ年間を酉北鐵理事長とし又は督辦として舊北鐵の經營に當り滿蘇間の安全辨となつて克く蘇諸問題の渦中にあつて滿洲國權益擁護に縱横の辣腕をふるつた李紹庚氏今は時めく交通部大臣の輝しい現職にある人―は北鐵退職にあたつて退職賜金として六萬七千圓がころがり込んで來た、右金額は最後的の決定ではないので孰れにしても十萬圓近くにはなるらしいからこの不景氣のさ中ではあるし何せ豪勢な話である。目下家族とともに天津で悠々自適してゐる前理事長代理を勤めた范其光氏は二萬五千圓を貰つた、この外引續き哈鐵に勤めてゐる前理事の竇青林張恕の二氏、前監事陳克正氏はさすがに落着いたもので退職金のたの字にも觸れずすまして返つてゐる

澁谷本部隊長着任の辭

【チチハル國通】澁谷新任本部隊長は記者との會見に於て左の如く語つた

此の光輝ある重任を帶びて着任したが日滿國防上北滿に於る最要地であるチチハルに足をふみ込んで直接部下の元氣な姿に接し日滿官民各位の心からなる歡迎を受けて今更の如く一層自己の重責を感じた

抱負としては軍司令官の意を體し至誠を一貫して部下將兵の忠誠勇武に信頼し一面日滿官民の協力を仰ぎ粉骨碎身第一線部隊長としての重責達成に專心邁進する覺悟である

逃亡中の病馬を自動車で追跡捕獲

＝恐怖！炭疽病撲滅異相＝

【ハイラル國通】炭疽病は感染してより潜伏期間一週間、病狀が外部に現れてより僅か四時間で死亡し、死の二、三時間前までは血液檢査によるも病菌を發見する事が出來ず一度罹つたが最後手の施す術無しとて人々を戰慄せしめてゐるが右炭疽病が當ハイラルに侵入せんとしたのを關係當局の敏速果敢機を逸せざる活動により全居住民を炭疽病災厄の一歩前で喰ひ止めたといふ愉快なニュースである

即ち免渡河東北方廿キロ札免採木公司に於て使役中の馬が本月中旬から續々と斃れるのを炭疽病と知らずにあつさり埋沒してゐたが、ハイラル獸醫段の檢診により怖るべき炭疽病なる事判明、直ちに病馬を撲殺し、附近一帶の交通を遮斷し豫防注射を行ひ、撲滅を期したが既に馬卅頭、滿人三名死亡し尚蔓延の徴候あつたところ十八日夜前記札免公司使用の病馬五十頭がハイラル方面に向つて逃走、廿日頃當地に侵入の見込みとの情報に接した憲兵隊では緊急警察會議の開催を提案、日滿警察官、警務段、獸醫段首腦部會合協議の結果當地侵入に先立ち取押へる事となり、憲兵隊員指導の下に各警察署、獸醫段より十五名を選拔し右病馬捜査隊を組織し一週間分の食料を自動車に積み捜査に向つたが廿日午後七時頃哈克驛東北六キロの地點に於て逃亡中の病馬を發見、全部捕獲するを得たものである

北滿農村再建への基礎工作着々奏効

新たなる改良指導方針を樹つ

【ハルピン支局發】濱江省公署實業廳では本紙が既報したる如く康德二年度豫算に盛りこまれた新規事業として模範農村及び金融合作社の設置など農村再建の基礎的工作をなすと共に農事改良指導の見地から農商品評會、農作立毛品評、種子の改良など可及的速かに行ふ

計畫

であるが之等工作に要する諸費用は三萬五千八百圓と見積られてゐる

更に最に優良豚種を配附して豚種改良を行つてゐるが、目下流行してゐる豚コレラの絶滅を期して呼蘭、綏化、海倫望奎、巴彦の五縣を免疫地帶にするために豫防注射をなす筈である、之に要する費用は三千圓、而して北滿農作物の改良指導のため改良種子による大豆、小麥の收穫情況、品質の良否などを一般農民を教導してゆくために品評會を今秋收穫期に呼蘭、綏化、海倫巴彦、蘭西、雙城、阿城、青岡等の八縣において開催する農作立毛品評も

今春

優良種子を配給した綏化、海倫呼蘭、双城、蘭西等の五縣において行はれるが、孰れにしても直接農民の目に訴えて農作物の出來榮えを認識さしてゆく方法であるから農事改良上多大の効果をあげるものと期待されてゐる

上述の積極的諸工作をなすと共に實業廳では大同二年度、康德元年度に農民救濟のため貸出した春耕貸款の回收をなしてゐるが、その回收率は大同二年度分七〇%、康德元年度四〇%で回收思はしからず今以て北滿農村が深刻な不況に沈淪してゐる事を如實に反映してゐる

之を數字的に示すと

△大同二年度（單位＝圓）

貸出金額	四、四二三、九三六
回收金額	三、〇八九、〇七五
回收率	七〇%

△康德元年度

農民復興貸款	五、三〇〇、三八五
回收金額	二、四〇〇、〇〇〇
回收率	四六%
商工復興貸款	二九〇、二四〇
回收金額	三七、七三三
回收率	一三%

である、而して實業廳では春耕貸款整理委員會を設置して回收事務を

取扱

つてゐるが、舊黑龍江管内は五ヶ年年賦償還、舊吉林省管内は三ヶ年年賦償還の方法によつて整理する方針である

入江次長等觀艦式式場下檢分

【ハルピン國通】廿日來哈した入江宮内府次長、森口軍政部囑託は廿一日午前尹江防艦隊司令官、松本顧問等の案内で觀艦式式場一帶を詳細に下檢分し、更に省公署市公署關係者と共に御假泊所、謁見所等を巡視し下檢分をなした 午後は省公署に於て開かれた警務廳會議に臨み御警衛並に一般警備に關する當局の方針を聽取するところあつた

東滿

吉林協和會工作員會議を開催

【吉林國通】滿洲國協和會組織變更に伴ひ從來の吉林地方事務局は新京地方事務局と合體、吉林省事務局と改稱されることになり之と同時に各地辨事處の陣容を一新せるため新工作員紹介のため廿一日午前九時より吉林俱樂部に於て第一次工作員會議を開催した 出席者は省事務局員及び工作員等廿數名で來賓として吉司令官、中野總務廳長、中野特務機關長以下各關係者多數出席、先づ高附事務長代理の開會の辭、小川事務長の挨拶に次ぎ中野總務廳長、中野特務機關長よりの訓辭ありそれより小川事務長より各地辨事處工作員の紹介を行ひたる後荒木參謀起つて省下治安情況の說明をなして十一時半一旦休憩となる 正午再開と同時に河内警務廳長の訓話に次ぎ省公署山本總務科長以下各科長の省行政一般に關する說明あり引續き各辨事處主事より現勢報告を行ひ豫期以上の成果を收めて午後二時半散會した

吉林地區顧問三宅中佐着任

【吉林國通】今次の陸軍定期異動に依り吉林地區顧問より新京地區顧問に榮轉の田中少佐の後任三宅逸中佐は廿一日午後零時五十六分着列車にて在吉軍部方面並に日滿關係者多數の熱誠なる出迎へを受け着任した尚田中少佐は廿三日吉林發赴任する筈である

郷軍分會長に吉本中佐就任

【承德國通】在郷軍人承德分會長は花田前分會長去つて以來二ヶ月に亙り空席にあつたが今回滿洲國應聘武官吉本蔵壽中佐が就任することになつた

◇……綠雨烟る……◇

興安嶺一帶の景勝地を探る（三）

島本本社支局員

キャンプ第一夜

第一日の目的地札蘭屯には午後七時到着哈爾濱出發以來十時間半、すでに夕靄立ちこめて札蘭屯を圍繞する山々は暗紫色に塗りこめられて、夕の靜寂に息づいてゐる。關係者の出迎を受けて三台の自動車に分乘して直ちにキャンプ地に出發する。

◇……◇

札蘭屯は齊々哈爾の西北、博克圖の東南一二二、七粁の地點に位し大興安嶺の支脈の山懐に開けた町である。西及北は遙かに群山重疊して自然の障壁をなし、雅魯河は市街地の西側を西から北に流れてゐる。……地形の說明は之で盡きるが、この地に一歩足を踏み入れた者は、町の樣相があまりにも日本のそれに近いことを感じて、なつかしさと一種の憧憬感にひたるであらう

市街は鬱蒼たる白樺、黑樺、泥柳の樹木が綠の

煙幕

を張りめぐらしてゐる。目にさえ返る綠の光のなつかしさ！キャンプ地は市街から二里半をはなれた丘陵上で既にキャンプの用意も出來てゐた、上弦の月を仰ぎ草叢すだく蟲の音をきゝながら汲み交はしたビールの味は一生忘れられまいキャンプ、ファイアを圍み夜更けまで歡談に時の移るのを忘れてしまつた、札蘭屯の高原はすでに爽涼たる初秋の感觸！肌に迫まる爽涼感は苦熱の哈爾濱をすつかり頭から掻消してしまふ、哈鐵局ではチチハル鐵路局と提携して明夏は雅魯河流域に約三百のキャンプ村建設の意嚮であるといふが、鐵道線路の西側、雅魯河河床から丘陵にかけてはキャンプ村には最適地であると思ふ

ここらで札蘭屯の歷史を語らう

當時

清朝時代に狩獵地で索倫人居住し戶數十戶、人口二百五十餘で狩獵を業として生活してゐた、雍正五年（二百八十六年前）正監旗、襄監旗の役所を札蘭屯に設け滿洲、索倫の札蘭（副官の官名）二名を依倭其（布西城北八里）總監より派遣して旗一切の事務を處理した、即ち札蘭の所在の意から札蘭屯の名稱が始まつた

光緖廿四年、露西亞は極東政策の足場として東支鐵道の建設を起工し翌廿五年一月にはすでに滿洲里―綏芬河間の鐵道竣成をみた、漢人の歷史としては、鐵道工事の前後を期して奉天、吉林、山東から多數入込み工事完成後はそのまま土着してしまつた、その數の増加するに從つて索倫人は漢人に壓迫されて漸次僻遠の地に追はれるに至つた、その間幾多の歷史上の變遷はあつたが、滿洲國

成立

とともに、蒙古地方を舊黑龍江省より脫して興安省と改稱せらるるに及び大同二年興安東分省公署が設置された、巴彥旗、莫力達瓦旗、阿榮旗、布特哈旗、喜札嘎爾旗を管轄することとなり雅魯縣を分轄して布特哈旗、左右兩旗となし後大同二年五月に左右兩旗を合併して旗署を札蘭屯に置き現在に至る（續）

避暑歸りの子供には特に細心の注意

"いろが黑いばかりでなく""心も黑くはないか？"

"秋風" が吹き初めると山や海の避暑客はどん／＼都會へ舞戻つて來ます色が黑くなつた、大きくなつたと避暑地歸りの子供を眺めて喜ぶのも親にのみ與へられた特權ですが、又此の期が子供が道を誤るか誤らないかの境界であることを兩親は考へなければならぬと思ひます長い休暇を家庭とは全く雰圍氣の異る避暑地で暮した子供の生活は果して休暇前と何の變化もないでせうか？避暑地には多くの不良少年や假裝學生がゐます、そんな者達との交渉は全然なかつたでせうか？秋口には避暑地での子供に對する親の不注意が如實に現れる時期とも云ふ事が出來ます

"何よ" りも先づ避暑地から歸つて來た子供達の友人をよく觀察しなければなりません、避暑先へは假裝學生が多勢行つてゐますからそれ等が手紙や名刺で巧に歸つたて近づいて來ます。電話や手紙の往復も頻繁となり、それに比例して外出の度數も多くなり從つて小遣錢も無理をして來ます、又服裝や所持品も變つて來るし女に特有の虛榮心も芽を出すやうになります親は子が避暑先で何をしてゐたかを知つてゐなければならぬことは根本問題ですが又歸京後の子供の生活全體を知る必要があります。勿論避暑歸りの子供を頭から疑ふのは惡いことですが深い注意と理解の眼を注ぐのを忘れてはなりません

"子供" の變化や身の上に就いて母だけが知つてゐて父が知らぬと云ふ樣なことのないやうに兩親は十分に相談し合つて慈愛の心で子供を見てやることが大切です、避暑先の惡い友達にへつて覺えをタカリや、友人關係を結んだことから起る喧嘩傷害、その他は大部分女性よの惡戯です、異性との交渉や異性への心の動きも微妙に度を加へて來ますから女の子の服裝はなるべく挑發的なものを避けるべきです、友人、所持品服裝此の三つに就いて充分注意すれば未然に不良化を防ぐことが出來ます。

夏過ぎに多い子供の中耳炎

餘病に御注意なさい

今まで元氣に遊んでゐた子供が急に「耳が痛いやう耳が痛いやう」と苦しがつて耳痛を訴へます、これは急性中耳炎で中耳炎に急性との二通りあります、急性中耳炎は中耳腔に

黴菌 が入つて起るので、大抵黴菌は咽喉から歐氏管を通つて中耳腔に入りこむのです。よく海水浴をすると中耳炎を起すやうにいはれて居りますが、健全な耳である場合にはそんなことはない筈です。ただ前に中耳炎をやつてそのとき破れた鼓膜が塞つて居ないものだけが海水浴によつて直接急性中耳炎を起すのです、この急性中耳炎になると非常に痛み熱も大抵三十九度以上の

高熱 で耳鳴、眩暈などを伴ひ時には嘔吐したり、痙攣を起したりすることもあります、さうして短い場合には一、二時間長いときには三、四日位の後鼓膜が破れて血の混つた膿が出ます。この膿が出ると急に熱も下り痛みも去つて樂になります。一週間目頃から流れ出て膿の量も減り三週間も過ぎると全く出ないやうになります、これは勿論病狀の輕重によつて差はありますか大体に於て此の樣な

經路 をとります、中耳炎はかうして皆自然に治るとすれば心配はありませんが、實に非常に恐ろしい病氣なのであります。と云ふのはこの病氣の經過中に乳嘴突起炎とか、腦膜炎か或は腦膿瘍などといふ恐ろしい余病を起し易いからです。勿論これらの病氣を併發したなら愛兒の生命は危險に曝されます。急性中耳炎が治りきらず三週間以上もつづくと慢性中耳炎になります。これは熱や頭痛などの直接の

苦痛 はないが、その代り絶えず膿が出ます、そして風邪を引くとか其の他の病氣に罹るとか或は海水浴をして耳に水が入るとかすると再び急性中耳炎になります。若し急性中耳炎が起つたなら、先づ絶對に安靜を守ることが大切で、氷枕、氷囊を用ひて患部を冷すやうにします、出來るだけ早く專門醫の診療を受けることが大切です

麥わら帽子と「たたみ」の漂白法

見違へる樣に美しくなります

先づソーダ水(之は手を入れてみて輕くヅル／＼とする位の程度のもの)をつくり布につけて拭きます、さうすると汚れがとれます、次に醋酸(酢でもよろしい)の

溶解液 を布につけて拭くと中和作用によりソーダ水の黄味がとれます、かうして汚水をとつてから漂白にかかります、先づ修酸(酒石酸でもよろしい)をブラッシュにつけて赤くなつた處に塗りますその上に酸性亞硫酸ソーダを二倍位に薄めてブラッシユにつけてふきますが、この時極く少量の靑粉を入れますと疊に靑粉がつきます次に乾いた布ですつかり拭きとりますときれいな疊になります、次に麥藁帽子の漂白は先づリボンをとりソーダ水で洗ひ

水濯ぎ を致します、過マンガン酸加里茶匙一杯を三百リットルの微溫湯に溶しブラッユでなすりつけます、次に硫酸も茶匙一杯を三百リットルの湯に溶し同樣になすりつけその上に酸性亞硫酸を二倍に薄めたものをつけます、最後に水濯ぎをし布でしめりをとりますと新しい帽子同樣になります、糊氣がおち易いものですからすべて手早くすることが肝要ですがもしおちた場合はゼラチン(工業用)一枚を水でしめし熱湯に入れて溶かしたものをまんべんなくつけます

今日の献立

●(朝)● ▲味噌汁＝馬鈴薯は皮をむいて大きく輪切にして入れます ▲ぶどう豆＝一日くらゐ水につけて軟かくし、水をたつぷりにして煮ます煮汁はすつかりこぼして、鹽、砂糖で、甘い加減に味をつけて煮上げます

●(晝)● ▲ぶどう豆は、朝の殘りを用ひます 金山寺味噌を買ひませう

●(晩)● 柳川＝牛蒡をささがきして、水に放してあくを脫き、さつと如でて笊に上げておきます、開いた鰌を目笊に並べ、熱湯に通して霜降りにし、平鍋に牛蒡をしいて、上に鰌を並べ、割したを注して煮立てもういい頃に玉子をほぐして、一面に流し落し蓋をして玉子が煮へた頃火を止めます ▲胡瓜の三杯酢＝皮をむいて鹽もみして三杯酢をかけ海苔を添へて供します

ラヂオ けふの番組

廿三日(金曜)(新京放送局)

午前の部

六、〇〇 建國體操(滿語)
六、一五 ラヂオ體操(大連) 引續き 入港船の御知らせ(大連)
六、三〇 初等滿語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、〇〇 初等日語講座(奉天)

講師 近藤喜助
七、二〇 全滿天氣豫報(大連)
七、二三 朝の音樂(大連)
八、三〇 經濟市況(東京)
九、四〇 料理獻立(大連)
一〇、〇〇 經濟市況(大連)
一〇、二〇 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、〇一 經濟市況(東京及大連)
一一、四〇 ニュース(東京)

午後の部

〇、〇一 經濟市況(大連・引續新京)
〇、二〇 ニュース(滿語)
〇、三〇 建國體操(滿語)
〇、五〇 ニュース
二、〇〇 經濟市況(大連)
二、二〇 成人講座 日用品値段(滿語)
二、四〇 演藝(レコード)
二、五〇 經濟市況(滿語)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連)
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース(鮮語)
四、四〇 演藝(鮮語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間(東京) 山の便り水の便り(六)＝富士山麓御殿場淺間神社境内より中繼＝ 天野雄彥 內山憲堂 關屋五十二 御殿場尋常小學校兒童
五、二〇 子供の新聞(東京) 村岡花子
五、二五 氣象通報・番組豫告
六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 政府公報(滿語)
六、三〇 講演(東京) 支那警備と帝國海軍 軍令部第六課長海軍大佐 本田忠雄
七、〇〇 勞働民謠(大阪) 獨唱 水谷央 ピアノ伴奏 加藤貞子 一、農村報告 島田猛 二、朝草刈り 野口雨情作詞 藤井清水作曲 三、豆ちぎり 前田いさむ作詞 內田元作曲 四、村の太陽 大關五郎作詞 藤井清水作曲 五、僕は靑年 大關五郎作詞 藤井清水作曲
七、一五 長唄(大阪) 時雨西行 唄 吉住小三藏 唄 吉住小桃次 三味線 稀音家和三郎 上調子 稀音家和喜次郎
七、四〇 小唄(東京) 一、七草 二、浮世とは 三、かきたてる 四、風鈴 五、秋の七草 唄 藤村孝 三味線 藤村孝笑 替手 藤村孝柳
七、五五 連續ラヂオドラマ(東京) 己が罪(三) 菊池幽芳原作 田島淳脚色 所＝房州兜岩の附近 お百の家 配役 お百 河合武雄 鐮太郎 花柳喜章 正弘 坂東慶三 隆弘 藤村秀夫 環 喜多村緑郎
八、三〇 時報・ニュース(東京)
引續き ニュース
八、四五 北滿の時間(露語)(哈爾濱)
九、一五 ニュース・經濟市況・氣象通報・番組豫告(滿語)
九、三〇 舊劇(哈爾濱) 捉放宿店(上段) 唱 王秀園 場面 于天輔 王若夢 于恒演 外五名
一〇、〇〇 舊劇(哈爾濱) 捉放宿店(下段) 唱 王秀園 場面 于天輔 王若夢 于恒演 外五名

興味深い人を觀る法(二)

森田英道氏談

卷尺による測定法

(イ)、イの測定(第一測定) 眉間「第五圖のイ」からの尖起「第五圖のイ」を經て、再び眉間に至る尺度を第一測定とし、此の發達と尺度は、觀察的直感智と、實行力、遂行力、機敏迅速なる感覺の働きと動作の敏捷、實際的手腕と才能の量の多少を現はします (ロ)、ロ測定は(第五圖ロロ參照)第二測定前額の中央(眉間と髮の生際の中際)から出發して、後頭部の尖起の稍々上の「ロ」を經て再び前頭の中央に至る尺度で、此の測定を第二測定とし、此の尺度と發達は推理力思考、反省力、抑制力、比較判斷力、比判的才能、熟考、入念、細密、細心、愼重、理想冥想、理實に緣の遠い思想や思索の量の大小を表示します

測定した尺度の比較

第一測定は普通成人で二十二吋半位が多い、第二測定は普通成人で二十二吋位で、第一測定と第二測定か、半吋乃至四分の三吋位ひの差のある人物が實生活上の手腕才覺には一番秀でてゐます ◇第一測定より第二測定か半吋內外程短かい人物は、事業、實業、實務的、實際的な手腕と才能に秀でゝ頭角を現はし、事實に直面して問題を迅速に水際立つて處理して行く才能と手腕に優でゝゐます ◇第一測定と、第二測定の相等しい人は、双方の性能を平等に具備してゐます、額は廣くて方形をなしてゐる場合が多いもので、常識に富んだ活動家で、思想を實行に表現する爲めに活動する社會運動家や、宗敎家、學者、文士等に適します ◇第一測定より第二測定か長い人は、理想と眞理と冥想を好み、現實の實生活と遠く離れた空想に耽る質で、理想主義の作家、宗敎家、思想家等に多いものです ◇第一測定より第二測定が半吋以上も長い人は、高遠なる思想に耽り、理想に走り過るために社會に入れられないで、悶々の情をいだいで世を呪咀し孤獨的な生涯を送り易いものです ◇第一測定の長い人は第一圖より第二圖(昨紙參照)迄のイ型に屬する人です ◇第二測定の長い人は、第三圖(昨紙參照)のロ型に屬する人であります ◇第二測定の上部、髮の生際の發達した人は第四圖(昨紙參照)に示す「八」の型に屬する人です

第五圖

西瓜を賣る女學生

銀座の夜店に西瓜を賣る女學生の露店が出たハチ切れそうな見事な西瓜を「一ッ召しませ」と銀ブラ連に呼びかけてゐるこれは愛泉女學校の生徒たちで自校農園で御手製の西瓜を賣り出したもの

學藝

川柳的小ばなし　控へ帳から

長崎柳秀

一、よく知人が君は川柳をやつてゐられるが、一寸これが川柳にならぬかなどからかうやうな調子で話しかけられる場合がある、そんなことを云ふ人に限つて川柳は落語家か……萬歳の話す、野卑な調子のものであると思つて居る位の人達が多いので、その都度自分は……さあ……と言つてをくことにして居る。……（お茶を濁して濟まぬと心がとがめ乍ら）…それはうつかり話して誤解を招くことを怖れるからである

栖鳳へ斟酌のない媚の糞　柳秀

二、自分は稍やあるレベルに近づいたからとて、自個を磨く會合にだけ出て、他を磨くための捨石となる會には出ない。……では判らない。……磨くの云ふことは「アインスタイン」じやないが相對的なものだ

金屬を磨くために、やすりの目がすり減ることを考へて貰ひたい、かどの有る玉と玉とが揉まれ合つて、お互が丸くなることをも考慮して欲しい

通過驛驛長殿が水を撒き　柳秀

三、いゝ馬を作るためにいゝ種馬を必要とする

いくら良馬だといつても、走つて見せて呉れなくつては判らない。誰かゞ或距離を十一秒で走つたとする。次の男か一〇秒で走つた、それが人間の最高記錄とされてゐた。されど超人的な選手の出現によつて、更に九、八秒に更新された。さうすると他の選手達は、走れたらまだ〳〵縮め得るかも知れぬと希望を持つて賭る、九、秒が絶對に人類の破り得ない「レコード」と決つたら……誰れが走る……また走らないトラックの選手に……どれ丈けの價値がある

いゝ馬が走つてみせて、いゝ種を殘していつて呉れてこそ、名馬たり得るのだ。

瓜の蔓にはなすびはならぬと諦めるのは嘘だ、鳶が鷹を生むといふ格言もある。

日稼の襖に張つた甲の上　柳秀

四、昔むかし、ある國の王樣は……と云ふ事にして、名前を申しませんが、大變贅澤な方が居られました。どんな立派な着物を見せてもお氣に召さず、もつと〳〵美くしい着物はないのかと家來のものをお叱りになります、そこで此の國の學者が、ある日、立派な衣裳箱を持參して、王樣に申し上げました。

「此の箱の中の着物は今迄世界にもない立派な物でありますが、殘念ながら愚かな人間には見えません」と。

王樣は衣裳箱を開けて見て自分にも着物の形が見えませんでしたが、學者の言葉を信じ愚人と見られたくない爲に如何にも立派であるやうに稱歎されました。

王樣がこの不思議な着物を着て、市中を御通りになると

これを見てゐた子供が……「裸體の王樣が通る」……と云つて笑ひました。王樣はこの子供の聲に思はず我が身の姿を振返つて、以來飜然と悟られる所がありましたとさ。

坊つちやん、お孃さま！だからと言つて、あなた方の知つて居られる大人の人が、破調の突飛な句を作つて、愚かな人間には解らぬ川柳だと威張つて居ても、決して嗤ふものではありませんよ、何となればそれ等の人は必ずしも全部が王樣のやうに聰明ではありませんから。

金魚やに舞妓袂を敎へられ　柳秀

五、「一體井戸の水なんてゐ物は何の位砂糖を入れたら甘くなるものかしらんなあ」……さう思つて之を實行した人に名古屋の長者永樂屋藤四郎がある。

別人のやうに迷信金を出し　柳秀

六、佛蘭西ルイ王朝時代には如何に贅澤すべきかと云ふことが、恰度日本で何うしたら此の不景氣が治るかと云ふのと同じ程重大問題だつた。或る日「ローレンス老侯」が陛下の御前へ伺候した。そして申し上げた。

「陛下、私は昨夜近頃にない贅澤なことを致しました」

贅澤と云へば眼のない陛下、殊に謹嚴そのものゝやうな侯が贅澤をしたと云ふのだから……思はず膝を乘り出して

「うんしてそれはどんな事だ」

此の時老侯は鉛の兵隊さんのやうに直立して答へた。

「陛下、私は昨夜闇の中で二時間も眼をあけて居りました」

稅金へ愚痴をこぼせる金を持ち　柳秀

七「おい、お前又帝劇へ電話かけるのか。」

「えゝ、なぜ？、だつてこの帯と羽織とでは今月の帝劇は初めてなのよ」

「うまいね、矢張り尾崎紅葉は」

「どんなかた？、その人、活動の辯士？」

生甲斐を女ダイヤのやうに云ひ　柳秀

八、震災で死んだ金彫界に於ける名人……豐川光長翁……は有名な話好きであつた、だから何んなお客でも必ず決まつて一銚子添へて出すのが家例であつた。或時まだ若い美術學校の金彫科の學生が學校の用で翁を訪問した。話好きの翁は相變らず悦んで……仕事なんぞはそつちのけ……學生を相手にしやべり始めた。一本饌てその若い詰襟のお客樣の前へ高脚のお膳が出た。ついて居たことは勿論である。然しその詰襟君話しもせず箸も取らず。無論猪口には指も觸れず不景氣な顏で眼ばかりぱち〳〵恰も日のたつた「食パン」のやうに固くなつて居るばかりだつた。

到々翁の癇癪玉は破裂した

「君、魚なら食ひたまへ、馬なら飲み給へ、人間ならしやべり給へ」

本當だ、人間は何にでもよい、然し何かに屬して居なければいけない、兩棲であつては見苦るしいが尠なくとも何かにはつきりして居なければ

恐縮の猪口は兩手にしかと受け

「柳秀銀杏」より

支那宿にて

寸燐生

夜が更けてゆくに從つて電燈の光りはますます冴えてくる

まくわ爪をかぢつて煙草を吸ふからいくら吸つても頭は冴るばかりで眠られないのだ

寢靜つた夜で耳に聞えるものとてはなにもない

たゞ隣りの部屋には出張がちな夫を持つ睫のきれいな若い女が寢てゐて私の心の中にはその女の甘い寢息がきこえる

そして性欲は慘逆な顏を歪めて深夜の窓硝子に映るのだ

秋風有情

近東綺十郎

風の中に灯が入る。
並木を吹いて行く風
濕つて白い花となる風、
水に透いて、金魚の紅さに風が滲む
人のこころを呼んで、風は生活の中に入る
炊爨の中に溥暮が滲んで
虹が小さく露店を並べる
バスが通ると、童子の聲をあげて
風はその埃を追ひかけて行く

歌集

國籍のない夕燒

泉芳雄

言葉をもたない風がロシヤ娘のバサ〳〵な髪に見給へ！國籍のない美しい夕燒だよ

ポタリと落ちた吸殼紫煙がゆるりからまつて行く八手の蒼さ、指先がかすかにふるへて

二重窓からヒンヤリと朝がいつまでも蒼いサボテンが何故か、今朝はわびしい

感情を殺す

松村芳仙

感情をころ〳〵書いた手紙もやつぱり出せずに終つた

とう〳〵出さずに終つた手紙をよみかへしてその感傷に侵つてゐた

ところ〳〵消してある手紙そこに秘められたはげしい情熱！

故意にしら〳〵しく裝ほふてゐる手紙の字が隱しきれない感情を傳へる

夜半のいかづち

くに・きのした

俄雨の余りびどければ窓邊なる萬年靑いかにと起出て見る

窓掛けを上にあぐれば網戸越しにばらばらと太き雨粒のあたる

雨小止み眞夏の夜半のいかづちに屋並はしばししるく明れり

轟きも微かになりて眞夏夜の俄雨も遠くなりにけるらし

長雨

くに・きのした

音もなく遙かなる空にさと走るいなづまに雲の明々きかな

積雨の吹き付くる道に佇める馬車の車輪の洗はれて赤き

風無きに靑葉の梢搖るる程降りみ降らずみ長雨のする

眺めやる綠の中に白く見ゆる雨にけたれし草の葉裏よ

低き雲の切れ間より靑き空見えて長雨の漸く晴るるが如し

雨小止み舖道に何か落ちたるを雀下り來てつひばみおれり

書架

本欄新刊紹介希望の向きは本社編輯局宛一部御送附相成たし（係）

▲サンデーラヂオ（第二號）貝瀨謹吾「JQAK十年の回顧」「あなうんさーうちあけばなし」其他放送關係記事多數（大連市大山通一大連放送局、二錢）

▲書香（六月號）「研究年報第一輯の刊行」山田浩通「印刷の話」「雜誌から見た新京」書評「蒙古慣習法の研究」「近世露滿關係史」等（大連市東公園町、滿鐵大連圖書館、五錢）

◇雄辯（九月號）

どうすれば選擧肅正が出來るか、この問題を、オール靑年の問題として掲げでゐる、特輯のユーモア作家傑作選三篇「花聟檢定試驗」浮世夢介「女の研究」津村原村「結婚ダブルプレー」獅子文六―何れも愉快特に獅子文六の輕快された特輯序に「誰でも聞きたい話」といふのは疑問と無味の持たれてゐる話の代表的なものをピックアップした形だが成吉思汗は果して義經かと一千圓を最も早く一萬圓にするにはの兩問題が同舟してるなんか微笑まし「私の僞者に惱まされた話」「郷誠之助男縱橫談」など「實業界十人男評傳」も關心を有たせよう。（東京市小石川區初音町三ノ十九大日本雄辯會講談社）

◇現代（九月號）

澤田正二郎、桃中軒雲右衞門、常陸山谷右衞門、狩野芳崖の四巨匠、夫々の道の名人を扱へ來つて、四篇の傑作小說とした特輯がある。殊に澤田正二郎に於ける中村吉藏氏の如き適任者中の適任者であらうこれと相並んで、正木不如丘、甲賀三郎、石河內城三君の讀切も面白い、本號か邦枝完二の「お傳情史」が出たのは、近頃でのスクープであらうか「陸軍の人物噂話」之は大異動の後だけに興味深い。「最近世界の評判男、評判女」にエチオピヤ皇帝セラシエ陛下が御登場になりジロセフインベーカーロコルペールが顏を出してゐる、なほ特輯に「結婚玉手箱」「評判人物人氣者を觀相する座談會」「出世金儲体驗實話」「スポーツ界花形評判記」

「ラヂオ風景」短評
―新京ラヂオ・ドラマ研究會第二回放送をきく―

佐和山一郎

會員の顔揃れが未だに確定せず、エキストラ式の（女性に於て特にそうである）配役であつた爲であらう、役を十分やりこなし得なかつた憾みもあつたが、第二回目としては先づ向上の道を辿るものとして成功であつたと云つても間違ひはなからう。

第一景　アパート（和田郁夫作）

テーマーも平凡であり、夫は妻におされ氣味であつたがその中で或程度まで成功してゐるのは向ひの男の役であつた。この人獨特の中間上げのアクセントがぴつたり原作と一致してなか〳〵面白かつたが、やゝ固くなつた氣味がないでもない。

第二景　露店交響樂（大方宗太郎作）

ラヂオドラマの中でもこう云つたものは非常にむづかしいもので人物とか音響効果に於て速かにその雰圍氣を切り變へねばならないのであるが此處に於てはそれが出來ないで失敗したとしか云へない。どれもこれも同じ樣な人の口調で、原作を讀んでない人達には終ひには何が何やらさつぱりわからなくなつてしまつた。僅かに「蟲屋とその母と娘」「×と△」が原作に於て異色があつたと云ふに止まる

第三景　カフエー（和田郁夫作）

カフエーに於ける新手詐欺をテーマーにしたかなり面白いものであつたが、女達の演技の低劣さの爲に無味乾燥に終つてしまつた事は殘念であつた。まるで讀本でも讀んでゐる樣な氣持で喋り終つてゐる。どうせ一役受持つからにはもう少し芝居氣と云ふものがほしかつた。指揮者の考へるべき事であらう。

第四景　西公園（久保迪夫作）

文は第二景と同じ樣に非常に注意を要するものであるが第二景を違つて西公園と云ふかなり狹まい範圍內での風景であつた爲に第二景よりも失敗してゐると云ひたい。失敗の原因は第二景の時と同じ。

第五景　家庭（大方宗太郎作）

之までの內で之は一番成功に近いものであつた。家庭の雰圍氣などよく表現されてゐるし、演技も標準に近い迄にこなされてゐて、聞いてゐて大變微笑ましく感じた、之は原作に負ふ所が多からう。大方宗太郎と云ふ名は非常に間の抜けた名前ではあるが今回の放送には異常な働らきを見せておる。今後とも益々斯界に奮闘して貰ひたい。

以上全く第三者の立場で批評がましきものを書いたが、之は私個人の思考であつて實に取るに足らぬものであり、ふとした話のやりそこないで社の和波氏との約束をこゝに果したまでに過ぎないことをついでにつけ加へておく。（八月二十日）

最優秀治淋藥 リベール

利比兒

恐ろしき淋病の黴菌

淋疾は感染して凡そ一週間内にその症候顯はれ最初尿道口より白色粘液様の膿汁を分泌し稍あつて黄色膿を旺んに排出する之の膿中には無數の淋菌が存在し旺盛なる繁殖力を以て尿道の奥深く侵入し淋毒性諸症を併發する。最初は尿道炎を起し錐で刺す様に痛み而して尿道よりする毒素の吸收に由つて發熱し更に黴菌は雜作なく膀胱内に達し淋毒性膀胱炎を起し其他生殖機能に様々の障害を與へる。若し婦人に傳染せんかその多くは淋毒性子宮内膜炎尿道炎等を患ひ遂にヒステリー等の難症に陷る。又患者の不注意より淋菌が眼に這入つて淋毒性膿漏眼に罹り瞬時にして取返しのつかぬ盲目となつた人が往々ある。斯く淋菌は人體に様々の害毒を與へるものである。

藥の撰擇を誤るな

この黴菌は單味の白檀油やバルサム球等の内服位で容易に死滅するものに非ず之等の藥劑は多くの塲合四五日間の連用に依つて早くも藥が慣れて了つて後は何日連用するも更に容態に變化なく不相變白色粘液を分泌する特製**リベール**の創製に苦心研究したのは只此點のみであつた世に多くある机上一夜作りの處方藥と斷然同一視してはならぬ今日世界的に**リベール**の需要激增し各國の市塲に於ても亦絶大の信用を博し旺んに賞用されつゝあるのも蓋し其効果の特に優秀なる爲である。

本劑の特徴

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ強き**リベール**臭を放ち尿道の淋菌に殺菌作用をなしつゝ放尿と共に體外に排泄す、依つてうみ去り痛み消散し眞に快感を覺ゆ。

一、今迄尿道の内部に繁殖傳播せる無數の淋毒菌に對しこの恐るべき藍色尿は尿道全般に浸透しつゝ黴菌を殺滅して體外に放出してしまふ。故に煩はしき又危險なる尿道洗滌の必要更になく安全に治療の目的を達す。

一、藥効を最も確實に知るにはその尿を採つて專門家に賴み顯微鏡に依つて黴菌檢査を行ふのが最も早道で服藥後に日を追ふて黴菌の滅び行く現象を視る事が出來る。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この塲合特製**リベール**は物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

一、**婦人**のりん病にも男子と同様効め速し。

自家尿道洗滌の危險　療法を識らぬ患者は新聞廣告等に惑はされ必ず一度は手療治の尿道洗滌又は局所療法などをやつて見る。さうして黴菌を逆に奥へ押込んで**膀胱カタル**を起したり睪丸炎に罹つたりして散々な目に遭つた後ウント後悔する十中八九迄は皆之れでやられる斷然愼まねばならぬ。

藥價	
五日分	二圓
七日半分	三圓
十三日分	五圓
廿七日分	十圓

發賣元 竹村製劑所
大阪市東區南久太郎町二丁目
振替大阪三六〇番

竹村製劑所奉天出張所
奉天住吉町八番地
電話六五四四番

內地海外到る處の藥店に販賣す

RT—10—6

來る十月四日を期し 第二回特別大演習擧行

國軍の精鋭を迎ふる京吉國道 詳細軍政部で立案中

精鋭を誇る滿洲國陸軍の第二回特別大演習は畏くも皇帝陛下御統監の下に來る十月四日新裝成れる秋の新京吉林國道を中心に擧行されることゝなつた、參加部隊人員並に詳細事項は軍政部で立案中であるが大体左の如く新京吉林兩市に對峙する紅藍軍が新國道を挾んで展開する勇壯な演習は近代科學兵器の粹を集めて行はれるもので整備を完成せるわが國軍の精華であらう

兵員六千余名 參加部隊略決定す

皇帝陛下の御親裁を仰ぎ今秋新京吉林間にて擧行される滿洲國第二回陸軍特別大演習に關しては目下軍政部にて愼重計畫を進めてゐるが、最近日時並に參加部隊に就き左の如く內定した

一、日時　十月四日より九日まで六日間

一、參加部隊　前回は奉天、吉林等の固定部隊であつたが今回は模様を變へ全滿各地の優秀部隊をピックアップしたる混成部隊を以て紅藍兩軍を組織する

而してその參加兵員は六千餘名で前回に比し千餘名の增員である

青年學校女子部新設 成人花嫁教育へ 增築校舍竣工で來春實施か

新京青年學校では目下增築中の教室が十一月末竣工とともに女子部を設け滿十四才以上十五才未滿の女子で尋常科又は高等科卒業後家庭にあつて家事手傳又は女中子守稼ぎで正規の成人教育を受けてゐないものゝ成人教育を行ふことゝなつたが學科は修身、公民、普通學科（國語、算術地理、歷史等）語學（滿洲語）裁縫、家事、作法などである右につき辻校長は語る

かねて女子の成人教育は思つてゐたが何も準備や器具が揃はないので今まで延期してゐたが校舍の增築も十一月一杯に竣工の豫定であるから出來次第早速一人でも二人でも多くの女子たちを集めて開校いたしたいが

本社の意向で四月からになるやも知れぬ、なほ生徒の希望かあれば花嫁の準備までに徹底させたい

老兵大會出席の兩將軍出發 米水上軍同船

【東京國通】日米對抗水上競技に活躍した米國選手一行は廿二日午後三時橫濱解纜の龍田丸で盛大な見送りを受けて歸國の途に上つた、尙同船には帝國在鄕軍人會を代表して米國老兵大會に出席する竹下海軍大將二宮陸軍中將の一行も乘船渡米の途に就いた又十月十日ロンドンで開催される萬國議員會議に貴族院代表として出席すると共に國際文化振興會理事長として英米各方面の人々と文化的提携に關する理解を渫める要務を帶びて樺山愛輔伯も同船で米國經由ロンドンに向つた

驚くべき亂倫振り "夢路"營業停止 歡樂境の醜業遂に白日下へ 當局嚴重取締りへ

最近

市內カフエー營業者につき兎角の噂を耳にするとき市內祝町二丁目カフエー夢路窪田ウメノ（四七）及び管理人井上靜馬（二九）は共謀して女給により賣淫行爲を强制した廉により五日間營業を停止された——祝町二丁目三番地ノ二窪田ウメノ（四七）は昭和八年三月二日附をもつてカフエー夢路を許可されたが事故のため自分が營業を管理することが出來ぬといふ理由で昭和十年三月五日附井上靜馬（二九）を管理人となすことを申出で當局を

欺瞞

してつひに井上を管理人といふことにしたが事實は窪田は昭和十年二月十日より向ふ一ヶ年間一日金十圓といふ權利金を井上より取得する賣買契約を結び業務の一切を讓渡したが井上は營業者としての義務を更に履行せぬのみか本年五月十八日女給福島黨（十八）を傭ひ入れ七月三十一日まで無許可で使用其の間六月下旬城內大馬路三十ノ三高妙留三（三八）の依賴を受け妻に斡旋すると稱し高砂と同棲せしめ前後八回に亙り賣淫行爲をなさしめたほか屋內狹隘を理由として七月一日より二十八日まで四名の

女給

を無許可で通勤せしめた事實が調査の結果判明したので署では料理店、飮食店、宿屋、下宿屋、貸席、待合茶屋、引手茶屋、營業取締第十七條により八月二十三日より二十七日まで五日間營業を停止し管理人井上靜馬は今後絕体營業に干與せしめないことになつた

愈々明日より始まる 教育精神作興大會

滿鐵初等教育研究會主催の下に左記の通り教育精神作興大會が開催される

一、期日　八月二十四日
二、場所　新京白菊小學校
三、行事
　忠靈塔參拜　午前八時四十分
　式　同　九時三十分
　研究發表　同　十時三十分
　講演會　午後一時三十分
　懇親會　講演會終了直後

特產中央會理事會 獨人技師の講演を聞く

滿洲特產中央會では二十三日午前九時半から實業部會議室で理事會を開き左の諸件を附議することになつた

一、事務分掌規程制定の件
一、康德二年度豫算に關する件
一、顧問及評議員改選の件
一、滿鐵特產物關係獎勵事業引繼の件
一、同會の英文名稱決定の件

而して同理事會に引續いてドイツ人技師アノル・カブス氏の「グレン・エレベーター」についての講演ある筈で同技師は今秋訪滿のドイツ特產視察團の先發として派遣され先般來滿洲各地に亘り特產物の實地調査を行つてゐたもので講演後ドイツ側の特產に對する希望註文、滿洲國側の要求など種々懇談を遂げる筈で今後特產物の對獨輸出に寄與するところ大であると期待されてゐる

あじあ直通で 京哈間の郵便速達

國鐵のダイヤ改正に伴ひ九月一日から愈々新京、ハルピン間をあじあが走る事になつたので交通部ではあじあの高等郵便托送を實施する事になり從來二日を要したハルピン、新京間郵便書狀は一日短縮されハルピンで午前七時迄に投函した郵便は午前八時五十分發あじあに搭載され午後二時五十分新京に到着その日の中に市內に配達される事になつた

新京驛美裝 九分通り竣工

酷熱と降雨と鬪つて工事を急いでゐる新京驛構內模様、尙九分通り終了して九月一日までには地下道も第三ホーム昇口まではセメンタイルを敷詰め通行に間に合せる、京大線發着の第四ホームまではタイル昇降口が少々殘る模様なほ新設の第三、第四ホームは殆ど外形を整へアスファルトを敷くばかりになつた同二ホームには上家を新設（入札濟み榊谷組が落札）九月二十日ごろに着工し、十一月末までに竣工の豫定

堂々舳艫相銜んで 大典觀艦式の壯觀 松花江上に浮ぶ樂土の護り 江防艦隊精銳十五隻

來る九月松花江上に華々しく開催される大典觀艦式を前にして各方面では種々準備に忙殺されてゐたが　之に參列する艦船は十五隻で威容堂々と松花江上を壓する筈である、建國當時は僅かに舊式砲艦利綏、利濟、江通、江平、江淸の五隻を有してゐたにすぎなかつたが建國以來四年を經た今日十五隻となつたものので大同元年に大同、利民の砲艦二隻、恩民、惠民、普民の砲艦三隻康德元年に順天、養民の砲艦二隻、砲艇源民一隻を建造し更に本年に入つて親仁、定邊の二砲艦新裝をこらし何れも最新式の兵器を搭載して主機械は內大式で舊式砲艦に比し面目を一新し今や江防艦隊の威力は頗る增大してゐるわけで之等十五隻の威容が江上に舳艫相銜んで大觀艦式に列する日の壯觀は思ふだに滿洲帝國萬歲を叫ばしむるものあり早くも三千萬民衆はその日を待ちこがれてゐる

國境河川を護る 我江防艦隊の威容

來る九月大典觀艦式に參列する

光榮

の滿洲國江防艦隊の建國以來の活躍の跡を顧みれば實にさんとして光輝を放ち偉勳赫々たるものがある、事變當時の江防艦隊は僅かに軍艦は舊式砲艦五隻を有してゐるに過ぎなかつたが、日本海軍の指導により大同元年には日本陸海軍と共同作戰の下に松花江沿線の反吉林軍討伐及馬占山討伐に從事して屢々日本陸軍より感狀を贈られ、又南天門より下流松花江流域の滿洲國に歸順せぬ各重要部落と戰を交へずして悉く歸順せしめて爾來松花江の治安維持に從事しつゝその年を終つたのであつた大同二年に入つては國境河川の進出に成功した、事變前迄は蘇聯の壓迫する處となり國際公法上正當な權利たる

國境

河川の進出すら思ひもよらなかつたのであるが滿洲國としては斷乎としてこれを排除すべく八月中旬一番隊二番隊三番隊を編成し威風堂々黑龍江を經てウスリー江に進出し遂に虎林に達した、此旅行で沿岸の住民は何れも雀躍して喜んだ狀況は淚なくしては見れぬ光景であつた、一方新船大同、利民の二艦は九月黑龍江に進出アルグン河口より二十粁の地點まで進出するを得たこれが爲從來蘇聯のため壓迫されてゐた國境河川の航行權を確保することゝなつたのである、續いて康德三年依然として水路開拓に任じ未踏の地をさして旅行しアバガイド前の川中島が滿領なることを確認するなど、建國三年にして西はアバガイドより東は當壁鎭まで四千粁の國境全部に軍艦旗を飜し

國威

を發揚したのである本年に入つても匪賊の掃蕩沿岸の治安維持を確保し赫々たる功積を殘しつゝある現狀で、初めて行はるゝ大觀艦式の日を各艦ともひたすら待望してゐるわけである

現役軍人も公費負擔 關東軍との諒解成る

滿鐵附屬地內に居住する現役軍人は事變以來戰事勤務の關係上公費の徵集を免除されてゐたが今年より平時勤務に復歸し且その家族も漸次呼寄せらるるに至つたので最近滿鐵と關東軍との間に諒解成立今月より一般在留民同樣公費を負擔することゝなつた

駐日物調 委員の更迭

伊藤物資調停委員は此程歸國を命ぜられ阪田財政部理事官が後任を命ぜられ左の如く廿二日發令された、なほ阪田委員は既に廿日新京發渡日した

任滿蘇及日本國三國間常設調停委員會滿洲帝國委員　財政部理事官　阪田純雄

財政部理事官　伊藤博免滿蘇及日本國常設調停委員會滿洲帝國委員

農安縣下ペスト 疑似と決定

農安縣下のペストにつき二十二日哈拉海滿鐵調査所長よりの報告によれば洮大線舍利驛西南方八滿

洮大線方面も 容疑者續出

洮大線方面に於るペスト容疑患者は日益しに發生し日滿衞生機關は極度に戰慄を覺え防疫に奔走中なるも部落民は現地派遣の防疫陣を尻目に逃亡するので手の下し樣なく益々蔓延の徵あり、昨朝哈拉海ペスト調査所より滿鐵保健所入電に依れば洮大線舍利驛西南方八滿里東老牛欄部落人口三里（東老牛欄）人口三百六十名中現在患者六名遁離逃走者百二十九名にして現患のうち二名より採血し檢鏡の結果兩端濃染センペスト菌樣の桿菌を多數認め疑似ペストと診斷を下すべきものなり

右に對する防疫對策につき滿鐵調査員は洮大線龍泉驛を根據地として公安縣々公署と連絡なし現患者は直ちに部落の附近に隔離すると共に部落の檢病的戶口調査及豫防接種逃走者の搜索等嚴重手配中であると

百六十名中原因不明の逃亡者百廿九名あり、殘留者中六名のペスト容疑者は十九日に至り四名死亡しその他不明の死亡廿一名現患者二名につき檢鏡の結果兩端濃染せるペスト菌樣の桿菌を多數發見したので派遣醫員は目下必死の防疫に當つてゐる

新京朝鮮人民會 事務所新築

新京朝鮮人民會では現在城內東四馬路に假事務所を置いてゐるが、近く領事館構內に事務所を新築、二十二日から工事に着手した、工費二萬二千余圓で全滿朝鮮人民會聯合會および同新京民會で負擔することになつてゐるが十一月中には竣工の豫定である、なほ右新築完成と同時に現在奉天にある全滿朝鮮人民會聯合會事務所が新京に移轉し同事務所內に置かれることゝなつてゐる

接戰十一合に及び 藤倉電線軍再勝 對新京俱樂部第二回戰

2A—1

藤倉電線對新京俱樂部第二回戰は廿二日午後三時五十五分から西公園球場で岩瀨（球）赤木、二木（壘）三審判の下に新京先攻で開始された、新京軍は前日の雪辱戰であるため非常な元氣であるこの日藤井投手をマウンドに送つて作戰を變へた、新京一回一點を先取したに對し藤倉藤井の好投に一、二回得點なく三回一點を返した兩軍十回まで得點なく大接戰を演じたが十一回藤倉一點を加へ新京惜敗した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(新)先	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(藤)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2

一回（新）梅本兄三直球小幡中飛、孫四球、片岡四球、古賀三匍トンネルに孫生還、一點を先取淺香中飛▲（藤）眞野三振、粟野右飛、兒島中飛

二回（新）梅本四球藤井捕前犧牲バンドに梅本二進小出左飛、梅本兄右飛▲（藤）幡村三振、荒川遊匍、內海右飛

三回（新）小幡四球二盜を企て捕手の送球に刺る、孫四球一盜、片岡四球古賀二飛淺香三匍▲（藤）郡司投手足下を拔く安打上野二飛、畑遊匍郡司封殺眞野中越二壘打に畑生還一點を返し同點粟野二飛

四回（新）梅本弟遊匍藤井投飛川田遊直球▲（藤）二死後荒川中堅右を拔く二壘打內海遊匍ハンブル荒川三進生く郡司左飛にチャンスを逸す

五回（新）梅本兄四球小幡のバンドに送られ孫二飛片岡右飛▲（藤）上野一匍、畑投匍眞野三振

六回（新）古賀遊匍淺香左中間安打、梅本弟遊匍トンネルに生き、藤井遊匍に梅本重殺▲（藤）粟野左飛、兒島中飛幡村二匍

七回（新）（藤倉上野投手退き中村に變る）川田三振、梅本兄遊匍小幡遊匍▲（藤）荒川四球內海のバンドに送らる郡司左飛、中村投匍

八回（新）孫中前安打片岡のバンドに送らる、古賀投匍淺香一匍▲（藤）（新京中堅淺香退き小淵に變る）畑二匍眞野三匍粟野三振

九回（新）梅本弟二壘强襲安打藤井のバンドに送らる、川田右飛梅本三盜にスベリ込み離壘で刺る▲（藤）兒島右邪飛幡村中前安打荒川中飛內海二直

十四（新）二死後孫左中間安打、片岡四球古賀三匍にチャンスを逸す▲（藤）郡司二飛、中村中飛、畑左中間二壘打眞野四球粟野遊匍惡投に生きこの間畑本壘に入らんとして挾殺

十一回（新）小淵一直球梅本弟遊匍藤井二飛▲（藤）兒島二匍幡村中前安打荒川左翼越二壘打に幡村生還遂に

京	打	得	安	犧	盜	三	四	殘	失
5 梅本兄	4	0	0	0	0	0	1	1	0
6 小幡	3	0	0	1	0	0	1	0	1
9 孫	3	1	2	0	1	0	2	3	0
2 片岡	1	0	0	1	0	0	3	3	0
3 古賀	4	0	0	0	0	0	0	1	1
8 淺香	4	0	1	0	0	0	0	1	0
8 小淵	3	1	0	0	0	0	0	0	0
7 梅本弟	1	0	0	0	0	0	0	0	0
1 藤井	4	0	1	0	0	0	0	1	0
4 川田	3	0	0	2	0	0	0	0	0
計	29	1	4	4	1	1	8	9	2

藤倉	打	得	安	犧	盜	三	四	殘	失
9 眞野	4	0	1	0	0	1	1	2	0
6 粟野	5	0	0	0	0	1	0	1	1
7 兒島	5	0	0	0	0	0	0	0	0
4 幡村	5	1	2	0	0	1	0	1	0
2 荒川	4	0	2	0	0	0	1	3	0
3 內海	3	0	0	1	1	0	0	2	0
5 郡司	4	0	1	0	0	0	0	0	1
1 上野	2	0	0	0	0	0	0	0	0
1 中村	2	0	0	0	0	0	0	0	0
8 畑	4	1	1	0	0	0	0	0	0
計	37	2	7	1	1	3	2	8	2

▲二壘打　眞野、荒川二、本畑

凱歌を奏す閉戰五時四十分

戰蹟記念碑建設費の 募集成績不良 今日まで僅か約三百五拾圓

南嶺、寬城子滿洲事變戰蹟記念碑建設費一萬圓を一般有志の寄附を九月十五日限りの豫定で募つてゐるが二十一日までの申出では大興公司の百圓を始め日本橋通り船越喜代次氏の五十圓など總額僅か三百五十六圓九十五錢で集りが惡い樣子希望者は朝日通り居留民會（電話五二二五）まで

滿鐵夏季大學 最終日

滿鐵夏季大學最終日は廿三日午後七時から左の如く行はれる

日本民族性と民族理想　早大教授文學博士　西村眞次氏

九月外務省から滿洲國入りする事になつた矢野征記氏は雪にきこへた快男子で外務省たゞ一人の坊主頭の持主、而も酒ときたら底拔けだといふ話であるが今度外交部へ來るについて夫人を東京に留守居させ獨りでやつて來るとの情報が新京の大使館の吉田、情報處の岡田氏ら知友のところへ來たゝめ友人達は大恐慌、獨りで來て散々呑み荒されては大變とばかり「フジンドウハンデコイヒトリデクルナ」と勸告の電報を飛ばしたが時旣に遲かつた返事に曰く「ヤハスデニルヲハナレタリ」

愛よ戰ひとれ

(讀上演 映畫化)
福田正夫
泉武久 畫

(十二)

奇遇(四)

すべては戰ひである女性、勝美がどう思つてゐやうと、邪推にはや、樂しい邪推があつた。それは夜になれば、美しい彼女に逢へるといふことで、

「とても我儘らしいな」

と、たしなめてやりたいやうな氣がしながら、ともすればほゝえみたくなるのである。

「なんだ、醜態だぞ」

彼は街の中で氣がついた。

「ふー」

彼は自分をあざけつたのである。それから路を曲ると、高井病院と札のある石門を這入つて行つた。松本家から來てゐる病人といふだけで、すぐわかつて病室に案內されたが、「伊野鷗子」とある掛札を見ると、

「おや!」

と、彼はつぶやいたのである。伊野の苗字は、彼の故鄕では殿名と呼ばれるもので、外の土地にはあまりないことを、彼は知つてゐたのである。——彼はすぐそれを忘れて、病室の中のベッドに鷗子がしよんぼりと座つてゐるのをみつけてほゝえんだ。

ベッドは二つあるが、外に病人はゐなかつた。

「あー」

鷗子は端麗ともいふべき、楚々とした白い顏を染めた。巡査であらうとも、若い男と向き合つたので、彼女はすぐうなだれてしまつた。

「少し、おたづねしたいことがあつて、うかゞひましたよ」

「はい」

つゝましい澄らかな聲であつた。

「いかゞです?」

「もう、……明日退院出來ますの」

「それはよかつたですな。怪我はなかつたんでしたね」

「はい」

「火傷でしたか、ひどく……」

「三ところ、三ところばかり」

彼女はまだ右の手に繃帶をしてゐたが、座りなほした足も白くつゝまれてゐた。

「ひどかつたですからな」

「………?」

鷗子の黑い眼が、いぶかるやうに彼にそゝがれた。それから彼女ははつとすると、すぐ氣がついたのである。

「あなたは、あの時の……大瀨さまとおつしやる?」

彼女もその名を太田からきいてゐた。

「はあ、さうです」

「まあ、私!」

彼女はベッドから辷り落ちた。

「すみません、……ほんとに、その節は生命を助けて下さいまして!」

「いや!」

「ありがたうございました。あ、ありがたう……」

彼女は涙ぐんでしまつたのである。

かくしてはゐたが、彼も腕を繃帶してゐたので、白いものがちらりと袖口からのぞかれた。——彼女は火を前にしての、彼の烈しいはたらきぶりを、夢のやうに思ひ出してうなだれたのである。

「いけませんな、病人が……そんなことをしては!」

彼がいつた。

「ベッドに戻つて下さい!」

「はい!」

鷗子は素直である。が、ベッドに上ると一しよに、白い花のやうな顏を[illegible]をみつめた。